

大会長講演・理事長講演・特別招請講演・特別講演

大会長講演 3月16日(日) 10:10-10:50 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：秋澤 忠男あきつ ただお 昭和大学医学部 内科学講座 腎臓内科学部門

PL-01 楽しいから始める腎臓リハビリテーション～ウェルビーイングな暮らしを求めて
 湘南鎌倉総合病院 院長
こばやし しゅうぞう
 小林 修三

理事長講演 3月15日(土) 14:10-14:40 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：上月 正博こうづき まさひろ 山形県立保健医療大学 保健医療学部

PL-02 日本腎臓リハビリテーション学会の現状と今後
 筑波大学医学医療系腎臓内科学
やまがた くにひろ
 山縣 邦弘

特別招請講演1 3月15日(土) 10:50-11:30 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：小林 修三こばやし しゅうぞう 湘南鎌倉総合病院 院長

SI01 道なき道を行け
 Quality Electrodynamics (QED) 創業者 / 社長兼最高経営責任者 / 在オハイオ州クリーブランド日本国名誉領事 /
 キヤノンヘルスケアUSA会長
ふじた ひろゆき
 藤田 浩之

特別招請講演2 3月15日(土) 11:30-12:10 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：小林 修三こばやし しゅうぞう 湘南鎌倉総合病院 院長

SI02 Vibrant INOCHI～未病 (ME-BYO) 改善の取組～
 神奈川県知事
くろいわ ゆうじ
 黒岩 祐治

特別招請講演3 3月15日(土) 16:55-17:40 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：平松 信ひらまつ まこと 岡山済生会外来センター病院

SI03 よろこびを力に・・・
 元プロマラソン選手
ありもり ゆうこ
 有森 裕子

特別招請講演4 3月16日(日) 11:00-11:30 第1会場 会議センター 5F [503]座長：小林 修三こばやししゅうぞう 湘南鎌倉総合病院 院長**SI04** 夢をかなえる成功の鍵～健康・絆・おしゃれ
女優
とよた まほ
とよた 真帆**特別招請講演5** 3月16日(日) 13:20-14:00 第3会場 会議センター 5F [501]座長：武居 光雄たけい みつお 諏訪の杜病院**SI05** 重症化予防と共同意思決定の推進に向けて
参議院議員(福岡県選出)
あきの こうぞう
秋野 公造**特別招請講演6** 3月16日(日) 14:50-15:35 第1会場 会議センター 5F [503]座長：上月 正博こうづき まさひろ 山形県立保健医療大学 保健医療学部**SI06** 世界を魅了する最強で最高のチーム作りについて
徳洲会体操クラブ 監督
よねだ いさお
米田 功**特別講演1** 3月15日(土) 10:10-10:50 第1会場 会議センター 5F [503]座長：小林 修三こばやししゅうぞう 湘南鎌倉総合病院 院長**SL01** 世界に向けた徳洲会の存在意義とその目指すところ
医療法人徳洲会 理事長
ひがしうえんいち
東上 震一**特別講演2** 3月15日(土) 16:10-16:55 第1会場 会議センター 5F [503]座長：深水 圭ふかみ けい 久留米大学 医学部 内科学講座腎臓内科学部門**SL02** 音楽療法の重要性と今後の展望～リハビリテーションと音楽療法～
一般社団法人日本音楽療法学会
ふじもと ひろこ
藤本 禮子

会長企画シンポジウム

会長企画シンポジウム1 3月15日(土) 9:00-10:00 第1会場 会議センター 5F「503」

透析施設における腎リハの実際～ウェルビーイングな暮らしを求めて

座長：伊東 稔^{いとう みのる} 矢吹病院
原田 卓^{はらだ たく} 東北労災病院 リハビリテーション科

PSY01-1 「総力戦で挑む！」小倉第一病院のリハビリ支援～「いつまでも通える足づくり」を目指して～
¹医療法人真鶴会小倉第一病院 リハビリテーション科、²医療法人真鶴会小倉第一病院 腎臓内科
木村 明博^{きむら あきひろ}¹、友川 渚¹、石津 くるみ¹、中原 樹¹、西村 千華子¹、井澤 敦仁¹、中村 秀敏²

PSY01-2 透析患者のwell-being実現に向けた腎臓リハビリテーションの展望
¹社会医療法人 創和会 重井医学研究所附属病院 リハビリテーション部、²星槎大学大学院 教育学研究科 教育学
きくがわ さとし
菊川 智^{1,2}

PSY01-3 クリニックにおける透析患者が実践する身体機能維持、向上への取り組み
医療法人 川平内科
たかはし りょうたろう
高橋 亮太郎

PSY01-4 包括的腎臓リハビリテーションの現状と課題 ～透析室常駐理学療法士ができること～
¹医療法人光心会 諏訪の杜病院、²デイサービスセンター ゆらら
ながお たかゆき
長尾 貴幸¹、平山 鷹也²、林 芙未¹、田村 岳志¹、岡本 威志¹、浅倉 恵子¹、岩根 美紀¹、武居 光雄¹

会長企画シンポジウム2 3月15日(土) 14:40-16:10 第1会場 会議センター 5F「503」

心血管障害と腎臓リハビリテーション

座長：儀 良崇^{いそ よしたか} 昭和大学藤が丘病院 循環器内科
おおたけ たかやす
大竹 剛靖^{おおたけ たかやす} 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

PSY02-1 透析患者の心血管障害と悪液質～運動療法を含めた集約的治療の重要性～
浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部
かとう あきこ
加藤 明彦

PSY02-2 心腎連関とフレイルを踏まえた心不全薬物治療の新たな視点
杏林大学医学部 循環器内科
こうの たかし
河野 隆志

PSY02-3 心疾患患者の腎保護を目指す身体活動管理指針の提案
福島県立医科大学 保健科学部 理学療法学科
さとう としみ
佐藤 聡見

PSY02-4 心血管合併症予防を目指した心臓リハビリテーションの実践
川口きゅうぼりリハビリテーション病院
まきた しげる
牧田 茂

会長企画シンポジウム3 3月16日(日) 8:30-10:00 第1会場 会議センター 5F [503]

腎リハを科学する～運動と微小循環

座長：伊藤 修^{いとう おさむ} 東北医科薬科大学 医学部 リハビリテーション学
臼井 直人^{うすい なおと} 嬉泉病院 リハビリテーション科

PSY03-1

腎血行動態調節と運動の影響

琉球大学病院 血液浄化療法部

古波蔵 健太郎^{こはぐら けんたろう}

PSY03-2

腎内レニン-アンジオテンシン系への長期的運動の影響

¹東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学、²山形県立保健医療大学・東北大学

伊藤 修^{いとう おさむ}¹、小川 佳子¹、上月 正博²

PSY03-3

糖尿病と骨格筋微小循環：酸素輸送と血管透過性の新たな知見

¹北里大学 医療衛生学部、²北里大学大学院 医療系研究科

堀田 一樹^{ほった かずき}^{1,2}

PSY03-4

血液透析患者の脳の微小循環と運動の影響

¹嬉泉病院 リハビリテーション科、²新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所、

³順天堂大学大学院 医学研究科 腎臓内科学、⁴嬉泉病院 循環器内科

小島 将^{こじま しょう}¹、椿 淳裕²、臼井 直人^{1,3}、上畑 昭美⁴

特別シンポジウム

特別シンポジウム

3月15日(土) 14:00-15:30 第3会場 会議センター 5F [501]

腎臓リハビリテーションガイドラインの改訂に向けて

座長：星野 純一 ほしの じゅんいち 東京女子医科大学病院 腎臓病総合医療センター
齊藤 正和 さいとう まさかず 順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科

SSY-1

改訂のポイント

香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科
祖父江 理 そふえ ただし

SSY-2

改訂のポイント：保存期CKD

¹宇治武田病院腎臓内科、²筑波大学大学院医学医療系腎臓内科
戸田 晋¹、中島 修平²、原田 拓也²、石橋 駿²、服部 晃久²、白井 俊明²

SSY-3

血液透析患者における運動療法の効果について：システマチックレビューとメタ解析の報告

¹帝京大学医学部附属溝口病院 内科、²聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科、
³東京慈恵会医科大学附属病院 腎臓・高血圧内科、⁴奈良県立医科大学 腎臓内科学、
⁵岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学、⁶慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科、
⁷香川大学医学部附属病院 腎臓内科、⁸東京女子医科大学病院 腎臓内科学、
⁹筑波大学 医学医療系臨床医学域腎臓内科学
河原崎 宏雄¹、櫻田 勉²、本多 佑³、西本 雅俊⁴、三宅 広将⁵、菱川 彰人⁶、殿村 駿⁶、内田 大介¹、
小島 茂樹²、祖父江 理⁷、星野 純一⁸、山縣 邦弘⁹

SSY-4

腎臓リハビリテーションガイドライン 改訂のポイント：腎移植期

¹聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科、²東邦大学医療センター大森病院 腎センター、³済生会横浜市東部病院、
⁴Department of Surgery, Massachusetts General Hospital
谷澤 雅彦¹、小口 英世²、高上 紀之³、落合 晋太郎²、緒方 聖友¹、寺下 真帆⁴

SSY-5

腎臓リハビリテーションガイドライン改訂のポイント：理学療法

¹順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科、²兵庫医科大学 リハビリテーション学部、
³大阪公立大大学院 リハビリテーション学部、⁴嬉泉病院 リハビリテーション科、
⁵新潟臨港病院 リハビリテーション科、⁶聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、
⁷愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部、⁸国立保健医療科学院 保健医療経済評価研究センター、
⁹国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療法学科
齊藤 正和¹、松沢 良太²、音部 雄平³、白井 直人⁴、小島 将⁴、白井 信行⁵、矢部 広樹⁶、
松藤 勝太⁷、鈴木 裕太⁸、河野 健一⁹

SSY-6

腎臓リハビリテーションガイドライン 看護

東邦大学看護学部
小坂 志保 こさか しほ

SSY-7

改訂のポイント：食事・栄養療法

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座
細島 康宏、蒲澤 秀門 ほそじま みちひろ

特別セミナー

特別セミナー1 3月16日(日) 13:20-14:05 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：^{ひがき やすき} 檜垣 靖樹 福岡大学 スポーツ科学部

SS01-1 スポーツドクターとリハビリ～ラグビー日本代表チームドクターの経験を通じて
湘南鎌倉総合病院 スポーツ整形外科
^{たかもり そうへい}
高森 草平

特別セミナー2 3月16日(日) 14:05-14:50 第1会場 会議センター 5F [503]

座長：^{まきた しげる} 牧田 茂 川口きゅうぼろリハビリテーション病院

SS02-1 スポーツ医学から腎リハへの提案
湘南鎌倉病院 スポーツ総合診療センター
^{たていし とみひこ}
立石 智彦

特別セミナー3 3月16日(日) 13:50-14:20 第6会場 会議センター 3F [304]

座長：^{いがき まこと} 井垣 誠 立豊岡病院リハビリテーション技術科

SS03-1 楽しく運動する極意 心理学の観点から
東都大学幕張ヒューマンケア学部
^{かわべ のぶひで}
河辺 信秀

特別セミナー4 3月16日(日) 14:50-15:35 第2会場 会議センター 5F [502]

座長：^{まつなが あつひこ} 松永 篤彦 北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科

SS04-1 血液透析患者の運動療法 最新のエビデンスから今後のビジョンに向けて
兵庫医科大学 リハビリテーション学部
^{まつざわ りょうた}
松沢 良太

プログラム

大会長講演

理事長講演

特別招請講演

特別講演

会長企画
シンポジウム

特別シンポジウム

特別セミナー

シンポジウム・
ジョイントシンポジウム

ワークショップ

シンポジウム

シンポジウム1 3月15日(土) 10:40-12:10 第3会場 会議センター 5F [501]

CKD患者に対する腎リハ～最新のエビデンスと今後の課題

座長：成田 一衛なりた いちえい 新潟県スポーツ協会／新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
 齋藤 知栄さいとう ちえ 筑波大学 医学医療系 腎臓内科学

SY01-1 進行した保存期CKDにおける身体活動と腎予後について

東京女子医科大学 腎臓内科
 星野 純一ほしの じゅんいち

SY01-2 保存期CKD患者の身体活動実態調査

兵庫県立西宮病院
 藤井 直彦ふじい なおひこ

SY01-3 透析時運動指導等実態調査から見えてきた今後の課題

¹聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科、²腎臓リハビリテーション学会学術委員会
 谷澤 雅彦^{1,2}、祖父 理²、西脇 宏樹²、松沢 良太²、土田 陽平²、小崎 恵生²、星野 純一²、山縣 邦弘²

SY01-4 透析患者における腎臓リハビリテーションの実態把握のためのレジストリ研究：REVEAL-D研究

聖マリアンナ医科大学 薬理学
 木田 圭亮きだ けいすけ

シンポジウム2 3月15日(土) 9:00-10:30 第4会場 会議センター 5F [511+512]

診療報酬の改定から考える腎リハ

座長：山縣 邦弘やまがた くにひろ 筑波大学 医学医療系臨床医学域 腎臓内科学
 松永 篤彦まつなが あつひこ 北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科

SY02-1 診療報酬改定がもたらす効果と腎リハ運営の実際

医療法人社団つばさ つばさクリニック
 大山 恵子おおやま けいこ

SY02-2 診療報酬改定に伴う腎リハ立ち上げの経験から

医療法人清医会 三上クリニック
 辻元 尚幸つじもと なおゆき

SY02-3 定期的な身体機能評価と診療報酬改定による『透析中の運動指導』実施の効果

¹さがみ循環器クリニック リハビリテーション室、²東京綾瀬腎クリニック、³北里大学大学院医療系研究科
 渡邊 孝明^{1,2,3}、原田 愛永¹、山部 早智^{1,2,3}、長田 しをり²、松永 篤彦³

SY02-4 透析クリニックでの看護部で行う透析前運動療法の取り組み～診療報酬改定による今後の課題

¹前田記念武蔵小杉クリニック、²石神井公園じんクリニック、
³順天堂大学大学院医学研究科 ヘルスケアイノベーション講座
 末次 恵¹、國谷 昇平^{1,3}、高良 雅弘¹、茂木 清美¹、小川 千恵¹、前田 国見²

SY02-5

診療報酬改定に伴う腎臓リハビリテーションの課題と今後の展望

医療法人光心会諏訪の杜病院

たけい みつお
武居 光雄

シンポジウム3

3月15日(土)

10:40-12:10

第4会場

会議センター 5F [511+512]

フレイル・サルコペニアの基礎研究

座長：上月 正博

こうづき まさひろ

山形県立保健医療大学 保健医療学部

にし ひろし
西 裕志

東京大学附属病院 腎臓・内分泌内科

SY03-1

尿毒症サルコペニアの病態と治療可能性

東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科

にし ひろし
西 裕志

SY03-2

加齢に伴う筋力トレーニングに対する反応性低下メカニズムの解明

東洋大学 健康スポーツ科学部

あとう さとる
阿藤 聡

SY03-3

腎臓病とオステオサルコペニア

東京科学大学 腎臓内科学分野

まんだい しんたろう
萬代 新太郎

SY03-4

骨格筋の発揮張力と質を規定するマイオカイン

東京都立大学 人間健康科学研究科

ふじい のぶはる
藤井 宣晴、眞鍋 康子

シンポジウム4

3月15日(土)

9:00-10:30

第6会場

会議センター 3F [304]

腎移植による身体機能の変化とリハビリテーションの意義

座長：谷澤 雅彦

やざわ まさひこ

聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科

ひだか すみ
日高 寿美

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

SY04-1

腎移植前後におけるフレイル・サルコペニアの病態とアウトカムへの影響

友愛医療センター 腎臓内科

にしひら もりくに
西平 守邦

SY04-2

腎移植前後における筋肉量の変化とビタミンDによる影響

増子記念病院 腎臓内科

つじた まこと
辻田 誠

SY04-3

腎移植前後における心肺機能の変化

¹東邦大学医療センター大森病院、²済生会横浜市東部病院

おちあい しんたろう

落合 晋太郎¹、高上 紀之²、小口 英世¹

SY04-4

腎移植前後における脳血流と認知機能の変化～VINTAGE研究から

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

ひだか すみ
日高 寿美、小林 修三

SY04-5

周術期から移植後維持期のリハビリテーション

¹湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部、²湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センターにしむら あきのり
西村 彰紀¹、日高 寿美²、小林 修三²

シンポジウム5

3月16日(日) 8:30-10:00 第2会場 会議センター 5F [502]

各職種からみた包括的腎臓リハビリテーションの現状とその課題

座長：かとう あきひこ
加藤 明彦

浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部

ひらき こうじ
平木 幸治

聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター

SY05-1

理学療法士からみた運動療法の現状と課題

聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

やべ ひろき
矢部 広樹

SY05-2

管理栄養士からみた食事・栄養療法の現状と課題

新光会村上記念病院栄養科

きたばやしこう
北林 紘

SY05-3

透析専門医からみた腎臓リハビリテーションの現状と課題

矢吹病院 腎臓内科

いとう みのる
伊東 稔

SY05-4

看護師からみた包括的腎臓リハビリテーションの現状と課題

福岡県私設病院協会看護学校

みずうち けいこ
水内 恵子

シンポジウム6

3月16日(日) 10:10-11:40 第5会場 会議センター 3F [303]

フレイル・サルコペニアの原因の臨床推論

座長：わかばやしひでたか
若林 秀隆

東京女子医科大学病院 リハビリテーション科

さいとう まさかず
齊藤 正和

順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科

SY06-1

CKD患者のフレイルと診断推論

名古屋学芸大学管理栄養学部

うの ちはる
宇野 千晴

SY06-2

サルコペニアのアップデートと診断推論

東京女子医科大学大学院医学研究科リハビリテーション科学講座

わかばやしひでたか
若林 秀隆

SY06-3

カヘキシア/PEWのアップデートと診断推論

東京都健康長寿医療センター研究所

よしこししゅん

吉越 駿

SY06-4

症例提示－フレイル・サルコペニア診断－

兵庫医科大学 リハビリテーション学部

まつざわ りょうた

松沢 良太

シンポジウム7

3月16日(日) 14:05-15:35 第4会場 会議センター 5F [511+512]

楽しいリハビリテーションを支える看護実践

座長：水内 恵子

みずうち けいこ

福岡県私設病院協会看護学校 地域・在宅看護学

やました まき

山下 麻紀

安田女子大学 看護学部

SY07-1

腎臓リハビリテーション指導士資格とリハビリテーション看護の実際 ～多角的視点を得て～

医療法人光心会 諏訪の杜病院

ただ あき

高田 亜紀

SY07-2

施設も職種も超えた“つながり”で「楽しいリハビリテーション」を支える長野県の取り組み

¹名古屋市立大学 大学院看護学研究科・看護学部、²松本市立病院 腎臓内科、³神應透析クリニック、⁴信州大学医学部保健学科、⁵南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科、⁶南長野医療センター 篠ノ井総合病院 リハビリテーション科、⁷松本市保健所健康づくり課、⁸北アルプス医療センターあづみ病院 リハビリテーション科

いいだ みさ

飯田 美沙¹、赤穂 伸二²、神應 太郎³、石田 昂彬³、大澤 竜司³、中村 慶佑⁴、北村 健太郎⁵、松葉 侑樹⁶、橘 良⁶、佐々木 友紘⁷、赤羽 弘泰⁸

SY07-3

看護師と創る楽しいリハビリテーション 健康運動指導士の立場から

偕行会 名古屋共立病院

もりやま よしふみ

森山 善文

SY07-4

看護師と創る楽しいリハビリテーション 医師の立場から

矢吹病院 腎臓内科

いとう みのる

伊東 稔

SY07-5

包括的に実践する楽しい腎臓リハビリテーション看護

東邦大学看護学部

こさか しほ

小坂 志保

ジョイントシンポジウム

ジョイントシンポジウム1 3月15日(土) 9:00-10:30 第2会場 会議センター 5F [502]

腎リハに求められるエビデンス

共催：日本腎臓学会

座長：田中 哲洋^{たなか てつひろ} 日本腎臓リハビリテーション学会／東北大学大学院医学系研究科 腎・膠原病・内分泌内科学分野
星野 純一^{ほしの じゅんいち} 日本腎臓学会／東京女子医科大学内科学講座腎臓内科学分野

JSY01-1

腎リハにおける国際動向

公立大学法人山形県立保健医療大学
上月 正博^{こうづき まさひろ}

JSY01-2

多発性嚢胞腎における長期的運動の腎保護効果とそのメカニズム

¹東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学、²東北大学大学院医学系研究科臨床障害学分野
伊藤 修^{いとう おさむ}、三浦 平寛²

JSY01-3

運動療法に求められるエビデンス

¹順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科、²順天堂大学大学院 保健医療学研究科、
³Renal exercise and physical activity Network (REPnet)、⁴埼玉クリニック リハビリテーション科、
⁵嬉泉病院 リハビリテーション科、⁶順天堂大学大学院 医学研究科
齋藤 正和^{さいとう まさかず}^{1,2,3}、濱田 大樹^{2,3}、島野 優^{2,3,4}、白井 直人^{3,5,6}

JSY01-4

サルコペニア・フレイルを有するCKD患者における食事・栄養療法のエビデンス

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座
細島 康宏^{ほそじま みちひろ}、蒲澤 秀門

JSY01-5

多職種支援のエビデンス -現状と今後の課題-

¹浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
²聖隷クリストファー大学院 リハビリテーション科学研究科、
³聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、⁴浜松医科大学 リハビリテーション医学講座、
⁵浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部
山口 智也^{やまぐち ともや}^{1,2}、矢部 広樹³、平野 裕真¹、山内 克哉⁴、加藤 明彦⁵

ジョイントシンポジウム2 3月15日(土) 10:40-12:10 第2会場 会議センター 5F [502]

これからの透析患者のリハビリテーション

共催：日本透析医学会

座長：宮崎 真理子^{みやざき まりこ} 日本腎臓リハビリテーション学会／東北大学大学院医学系研究科腎臓内科学分野
倉賀野 隆裕^{くらがの たかひろ} 日本透析医学会／兵庫医科大学

JSY02-1

腎臓リハビリテーション学会発足から参加・活動して

東北大学大学院医学系研究科腎臓内科学分野
宮崎 真理子^{みやざき まりこ}

JSY02-2

サルコペニアを防ぐ運動療法の実践

筑波技術大学保健科学部
三浦 美佐^{みうら みさ}

JSY02-3

透析患者のWell-beingの実現のための看護師の役割：リハビリテーションと生活をつなぐ

¹大阪医科薬科大学、²昭和大学、³大阪河崎リハビリテーション大学、⁴滋慶医療科学大学、⁵東海大学、
⁶滋慶医療科学大学大学院、⁷大阪公立大学、⁸大阪大学大学院とびた いとこ
飛田 伊都子¹、多久和 善子²、岸村 厚志³、戸田 満秋⁴、山下 哲平⁵、椿原 美治⁶、廣瀬 稔⁴、
伊藤 正人⁷、猪阪 善隆⁸

JSY02-4

透析患者のリハビリテーションを効果的に行うための栄養指導

¹食支援みそら/(医)薬師会まるき内科クリニック、²宮城CKDサポートセンターせと ゆみ
瀬戸 由美¹、杉浦 章²

JSY02-5

透析患者におけるリハビリテーションの実状と課題

¹兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部、²兵庫医科大学 リハビリテーション医学講座やまうち しんや
山内 真哉¹、笹沼 直樹¹、内山 侑紀²、道免 和久²

JSY02-6

最新のエビデンスに基づいた透析患者におけるリハビリテーションの普及

香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科

そふえ ただし
祖父江 理

ジョイントシンポジウム3 3月15日(土) 14:00-15:30 第2会場 会議センター 5F [502]

患者中心のリハビリテーションにおける音楽の意義：音楽療法のエビデンスと臨床
共催：日本音楽療法学会みうら みさ
座長：三浦 美佐

日本腎臓リハビリテーション学会／筑波技術大学 保健科学部保健学科

ふたまたいずみ
二俣 泉

日本音楽療法学会／昭和音楽大学

JSY03-1

脳と音楽の科学：リハビリテーションへの応用

¹高知大学医学部、²高知リハビリテーション専門職大学、³白菊園病院リハビリテーション科うえば かすや ゆか
上羽(糟谷) 由香^{1,2,3}

JSY03-2

音楽で紡ぐ患者の希望：他者とのつながりを育む音楽療法

東邦音楽大学

きのした ようこ
木下 容子

JSY03-3

高齢者の健康維持を目的とした音楽療法 ～予防的視点からの実践紹介～

東海大学

こんどう まゆ
近藤 真由

ジョイントシンポジウム4 3月15日(土) 15:40-17:10 第2会場 会議センター 5F [502]

フレイル・ドミノを意識した腎臓リハビリテーションにおける看護

共催：日本腎不全看護学会

座長：小坂 志保こさか しほ 日本腎臓リハビリテーション学会／東邦大学 看護学部
岡 美智代おか みちよ 日本腎不全看護学会／群馬大学大学院 保健学研究科

JSY04-1 心理的・社会的フレイルを見逃さない！多職種連携を支える腎リハ看護
地域医療機能推進機構 徳山中央病院
まつむら なおこ
松村 直子

JSY04-2 フレイル・ドミノを意識した腎疾患患者のオーラルフレイルに対する多職種介入のススメ
東邦大学看護学部
こさか しほ
小坂 志保

JSY04-3 維持透析患者の身体的フレイルの看護
公益財団法人丹後中央病院
もとい ゆうじ
本井 裕二

JSY04-4 要介護から人生の最終段階にある患者のフレイルへの介入
千葉大学大学院看護学研究科
はっとり ともこ
服部 智子

ジョイントシンポジウム5 3月15日(土) 14:00-15:30 第5会場 会議センター 3F [303]

腹膜透析と腎臓リハビリテーション

共催：日本腹膜透析医学会

座長：櫻田 勉さくらだつとむ 日本腎臓リハビリテーション学会／聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科
つちや けん
土谷 健 日本腹膜透析医学会／東京女子医科大学 血液浄化療法科

JSY05-1 理学療法士が考えるPD患者に対する腎臓リハビリテーション
聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
やべ ひろき
矢部 広樹

JSY05-2 腎臓内科医が考えるPD患者に対する腎臓リハビリテーション
国際医療福祉大学 腎臓内科学
うちやま きよたか
内山 清貴、鷺田 直輝

JSY05-3 管理栄養士が考えるPD患者に対する腎臓リハビリテーション
¹東京女子医科大学病院 栄養管理部、²東京女子医科大学病院 小児科
いしい ゆり
石井 有理¹、永田 智^{1,2}

JSY05-4 看護師が考えるPD患者に対する腎臓リハビリテーション
東北医科薬科大学病院 腎臓内分泌内科
きくち ゆかり
菊地 縁、伊藤 大樹、橋本 英明、秋山 健一、石山 勝也、矢花 郁子、森 建文

ジョイントシンポジウム6 3月15日(土) 14:00-15:30 第6会場 会議センター 3F [304]

在宅で診るCKD・PD・在宅HD～腎臓リハビリの役割と期待～

共催：日本プライマリ・ケア連合学会

座長：和田 淳わだ じゅん 日本腎臓リハビリテーション学会／岡山大学 腎・免疫・内分泌代謝内科学
木佐 健悟きさ けんご 日本プライマリ・ケア連合学会／倶知安厚生病院 総合診療科

JSY06-1

保存期CKDにおける医療連携の取り組み ～岡山県における現状～

¹岡山大学学術研究院医歯薬学域 慢性腎不全総合治療学講座、²腎・免疫・内分泌代謝内科、³おさふねクリニック
おおにし やすひろ 大西 康博^{1,2}、中村 明彦³、森永 裕士^{1,2}、内田 治仁²、和田 淳²

JSY06-2

プライマリ・ケア医からみた在宅で行う腎臓リハビリ

医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック
たかぎ みつる 高木 暢

JSY06-3

PD患者を地域包括ケア病棟に繋ぎ、認定看護師の視点から在宅支援への取り組み

¹岡山済生会総合病院、²岡山済生会外来センター病院
はらだ ゆりこ 原田 有利子¹、楢村 千夏¹、丸山 啓輔¹、平松 信²

JSY06-4

CKD・PD連携診療の取り組み～プライマリ・ケア医の視点から～

のなか内科腎診療所
のなか けいすけ 野中 慶佑

JSY06-5

最近増えている高齢者在宅PDにおける腎臓リハビリを考える－在宅医療の立場から－

宮崎内科
みやざき まきのぶ 宮崎 正信

JSY06-6

腹膜透析から在宅血液透析へ 統合型家庭透析療法

埼玉医科大学腎臓内科
ともり こうじ 友利 浩司、井上 勤、岡田 浩一

ジョイントシンポジウム7 3月16日(日) 10:10-11:40 第2会場 会議センター 5F [502]

多職種が支える外来・入院における保存期腎臓リハビリテーションの実践

共催：日本リハビリテーション医学会

座長：柴垣 有吾しばがき ゆうご 日本腎臓リハビリテーション学会／聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科
はらだ たく 原田 卓 日本リハビリテーション医学会／東北労災病院 リハビリテーション科

JSY07-1

保存期腎臓病患者・家族の生活の再構築は地域包括多職種連携

福岡県私設病院協会看護学校
みずうち けいこ 水内 恵子

JSY07-2

糖尿病性腎臓病からの透析を予防するための栄養食事指導の実践

東北大学病院 栄養管理室
ふだ みきこ 布田 美貴子

JSY07-3

教育入院、教育外来における保存期CKD患者の運動指導の実際

聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター

ひらき こうじ
平木 幸治

ジョイントシンポジウム8 3月16日(日) 10:10-11:40 第3会場 会議センター 5F [501]

科学する心腎リハビリテーション

共催：日本心臓リハビリテーション学会

座長：小幡 裕明

おばた ひろあき

日本腎臓リハビリテーション学会／

新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学 地域連携のための内部障害リハビリテーション学講座

みうら しんいちろう

三浦 伸一郎

日本心臓リハビリテーション学会／福岡大学 医学部 心臓・血管内科学

JSY08-1

動脈硬化と心腎リハビリテーション

¹獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部、²獨協医科大学日光医療センター 循環器内科、³獨協医科大学日光医療センター 心臓・血管・腎臓内科

たむら ゆうま

田村 由馬¹、高橋 治憲¹、大谷 直由²、下山 正弘³、川本 進也³、安 隆則³

JSY08-2

栄養学を切り口としたCKDおよび動脈硬化の進展予防について

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座

ほそじま みちひろ

細島 康宏、蒲澤 秀門、田中 舞

JSY08-3

慢性腎心症候群における運動の効果

¹東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学、²東北大学大学院薬学研究科臨床薬学分野

いとう おさむ

伊藤 修¹、山越 聖子²

JSY08-4

高強度インターバル運動が腎機能に及ぼす影響

¹富山県立大学工学部、²福岡大学筑紫病院、³福岡大学医学部、⁴福岡大学スポーツ科学部

かわかみ しょうたろう

川上 翔太郎¹、安野 哲彦²、升谷 耕介³、檜垣 靖樹⁴、道下 竜馬⁴

ジョイントシンポジウム9 3月16日(日) 10:10-11:40 第6会場 会議センター 3F [304]

CKD・透析・移植患者の腎リハ栄養療法

共催：日本腎栄養代謝研究会

座長：脇野 修

わきの しゅう

日本腎臓リハビリテーション学会／徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野

きたじま ゆきえ

北島 幸枝

日本腎栄養代謝研究会／東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科

JSY09-1

保存期CKD患者のリハビリ栄養療法

医療法人永仁会永仁会病院

まつなが ともひと

松永 智仁

JSY09-2

CKD患者におけるウェルビーイングの実現に向けた栄養学的アプローチ

¹公益財団法人とさわ会常磐病院 診療支援部栄養課、²福島県立医科大学大学院 衛生学・予防医学講座

うちだ はるな

内田 明奈^{1,2}

JSY09-3

透析患者の腎リハ成功を目指した栄養療法

社会医療法人愛仁会井上病院

つじもと よしひろ

辻本 吉広、一居 充、下村 菜生子、藤原 木綿子、木津 あかね

JSY09-4

血液透析患者の栄養・運動アプローチ～管理栄養士の立場から～

医療法人偕行会 海部共立クリニック

たかはし えりか

高橋 恵理香

JSY09-5

長時間透析患者・在宅血液透析患者の栄養管理と運動アプローチへの課題

¹茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 医療技術部臨床工学技術科、²茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 腎臓内科、³筑波大学茨城県地域臨床教育センター

まえざわ としみつ

前澤 利光¹、星野 大吾¹、戸田 晃央¹、吉田 容子¹、加藤 一郎¹、松田 哲²、服部 晃久²、秋山 稜介²、
本村 鉄平²、日野 雅予²、甲斐 平康^{2,3}

JSY09-6

腎臓移植患者の栄養療法～栄養障害の二重負荷という側面～

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座

かばさわ ひでゆき

蒲澤 秀門、細島 康宏

ジョイントシンポジウム10 3月16日(日) 13:20-14:50 第2会場 会議センター 5F [502]

サルコペニア・フレイルを予防する栄養療法

共催：日本病態栄養学会

座長：ほそじま みちひろ

細島 康宏

日本腎臓リハビリテーション学会／新潟大学 大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座

かんだ えいいちろう

神田 英一郎

日本病態栄養学会／川崎医科大学 健康管理学

JSY10-1

サルコペニアとフレイルを発症する保存期CKD・透析患者の病態

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座

かばさわ ひでゆき

蒲澤 秀門、細島 康宏

JSY10-2

保存期CKD患者における運動療法・食事療法併用の有用性

信楽園病院

つちだ ようへい

土田 陽平

JSY10-3

透析期CKDにおける運動療法と栄養療法の併用の有用性

¹長崎リハビリテーション病院 教育研修部・栄養管理室、²名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科、³新潟大学大学院医歯学総合研究科腎研究センター病態栄養学講座

にしおか しんた

西岡 心大¹、宇野 千晴²、細島 康宏³

JSY10-4

クリニックで行うサルコペニア・フレイルを予防する栄養療法

さいきじんクリニック

いちかわ かずこ

市川 和子、齋木 豊徳、藤井 小夜子、小林 光子

ジョイントシンポジウム11 3月16日(日) 14:05-15:35 第3会場 会議センター 5F [501]

足病変合併透析患者に対するリハを行うにあたっての問題点 共催：日本フットケア・足病医学会

座長：日高 寿美 ひだか すみ 日本腎臓リハビリテーション学会／湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター
寺師 浩人 てらし ひろと 日本フットケア・足病医学会／神戸大学大学院医学研究科 形成外科学

JSY11-1 腎臓内科医の視点 (CKD-MBDなどの合併症を踏まえて)

兵庫県立西宮病院
藤井 直彦 ふじい なおひこ

JSY11-2 足と心臓血管を専門に診るクリニックからの視点

医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック
竹内 一馬 たけうち かずま

JSY11-3 透析LEAD患者に必要なこと

加納 智美 かのう ともみ

JSY11-4 足病変合併症の透析患者に対するリハの問題～理学療法士として～

IMS (イムス) グループ 春日部中央総合病院 医療安全管理室
榊 聡子 さかき さとこ

ジョイントシンポジウム12 3月16日(日) 14:05-15:35 第5会場 会議センター 3F [303]

腎移植患者における腎臓リハ～ガイドライン改訂に向けたエビデンスの現状 共催：日本臨床腎移植学会

座長：祖父江 理 そふえ ただし 日本腎臓リハビリテーション学会／香川大学 医学部附属病院 腎臓内科
田邊 一成 たなべ かずなり 日本臨床腎移植学会／湘南鎌倉総合病院 腎移植・ロボット手術センター

JSY12-1 腎移植患者における腎臓リハビリテーション～オーバービューと2018の振り返り～

¹聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科、²東邦大学医療センター大森病院 腎センター、
³香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科
谷澤 雅彦¹、小口 英世²、祖父江 理³
やざわ まさひこ

JSY12-2 CQ「腎移植患者に栄養療法は推奨されるか？」

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科
緒方 聖友、谷澤 雅彦
おがた まさとも

JSY12-3 CQ「腎移植患者に運動療法は推奨されるか？」

¹東邦大学医学部腎臓学講座、²済生会横浜市東部病院腎臓内科、³聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科、
⁴香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学、⁵東京女子医科大学腎臓内科
高上 紀之^{1,2}、落合 晋太郎¹、谷澤 雅彦³、祖父江 理⁴、星野 純一⁵、小口 英世¹
こうのうえのりゆき

JSY12-4 腎移植患者に対する運動療法の実際

¹関西医科大学付属病院腎泌尿器外科学講座、²関西医科大学付属病院腎センター
矢西 正明^{1,2}、松下 純^{1,2}、小糸 悠也^{1,2}、木村 稔²、谷山 佳弘²、塚口 裕康²、浅田 翔太²、宮内 拓史²、
木下 秀文^{1,2}
やにし まさあき

ワークショップ

ワークショップ1

3月15日(土) 9:00-10:30 第3会場 会議センター 5F [501]

認知症を有する透析患者への腎リハアプローチ

座長：鶴屋 和彦 つるや かずひこ 奈良県立医科大学腎臓内科学
音部 雄平 おとべ ゆうへい 大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科

WS01-1

透析患者の認知症対策
奈良県立医科大学腎臓内科学
鶴屋 和彦 つるや かずひこ

WS01-2

認知症を有する透析患者の看護とリハビリテーション
医療法人社団クレドさとうクリニック
内田 明子 うちだ あきこ

WS01-3

認知症を有する透析患者の運動療法
¹医療法人偕行会 偕行会城西病院 技術部リハビリ課、
²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
高橋 蓮¹、矢部 広樹² たかはし れん

ワークショップ2

3月15日(土) 10:40-12:10 第6会場 会議センター 3F [304]

多職種で高齢CKD患者の食べる力を向上させよう！

座長：柴垣 有吾 しばがき ゆうご 聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科
西岡 心大 にしおか しんた 長崎リハビリテーション病院 教育研修部・栄養管理室

WS02-1

高齢CKD患者の摂食嚥下障害の原因と対応
¹岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野、²浜松市リハビリテーション病院リハビリテーション科
國枝 顕二郎^{1,2}、藤島 一郎² くにえだ けんじろう

WS02-2

CKD患者のオーラルフレイル対策から食べる力の向上を
東邦大学看護学部
小坂 志保 こさか しほ

WS02-3

多職種連携で「CKD患者の食べる力の向上」に管理栄養士の力を最大限に活かす！
¹新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科、²医療法人社団 悠友会 志木駅前クリニック
玉浦 有紀^{1,2} たまうら ゆき

WS02-4

高齢者の摂食・嚥下の問題点と対応
国家公務員共済組合連合会 三宿病院 リハビリテーション科
齋藤 隆之 さいとう たかし

ワークショップ3 3月15日(土) 14:00-15:30 第4会場 会議センター 5F [511+512]

疲労を克服し腎リハを促進させる

座長：中山 昌明^{なかやか まさあき} 聖路加国際病院 腎センター・腎臓内科
西村 彰紀^{にしむら あきのり} 湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科

WS03-1 透析患者の疲労を理解する～腎臓リハビリの効果を最大化するために

¹聖路加国際大学 研究管理部、²東北大学オープンイノベーション事業戦略機構
なかやま まさあき
中山 昌明^{1,2}

WS03-2 透析疲労の病態最先端：脳が感じる疲労

¹社会医療法人愛仁会井上病院、²神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科、
³国立研究開発法人理化学研究所生命機能科学研究センター、⁴聖路加国際病院腎センター、
⁵医療法人仁泉会MIクリニック、⁶株式会社日本トリム
つじもと よしろ
辻本 吉広¹、渡辺 恭良^{2,3}、渡辺 恭介^{2,3}、和田 康弘³、水野 敬^{2,3}、中山 昌明⁴、森田 奈緒美⁵、樺山 繁⁶

WS03-3 血液透析患者の疲労における心理的要因の関与

¹聖路加国際病院心療内科、²東邦大学医学部心身医学講座、³聖路加国際病院腎臓内科
たねもと ようこ
種本 陽子¹、山田 宇以¹、竹内 武昭²、種本 史明³、伊藤 雄伍³、端詰 勝敬²

WS03-4 臨床工学技士の立場から：疲労の測定方法

上福岡総合病院 血液浄化センター
こだま ひろとし
児玉 博俊

WS03-5 疲労を有する患者における運動療法の考え方と実際 - 理学療法士の立場から -

社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院
みずた さちこ
水田 早智子

WS03-6 管理栄養士の立場から提案する疲労感を克服する食事療法

東京医療保健大学
きたじま ゆきえ
北島 幸枝

ワークショップ4 3月15日(土) 15:40-17:10 第4会場 会議センター 5F [511+512]

腎臓リハビリテーション実施時に必要なフットケアの知識と技術

座長：河辺 信秀^{かわべ のぶひで} 東都大学 幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科
愛甲 美穂^{あいこう みほ} 湘南鎌倉総合病院 看護部

WS04-1 透析患者における足創傷とリハビリテーションについて 形成外科医の立場から

杏林大学医学部形成外科
おおaura のりひこ
大浦 紀彦、鬼塚 彩由美、牧内 泰文、長坂 優香、石本 智也、竹治 秀

WS04-2 CKD・HD患者における下肢虚血とその治療について 血管外科医の立場から

医療法人社団CHCPヘルスケアシステム 桑園中央病院
さいとう たつや
齋藤 達弥

WS04-3

腎臓リハビリテーションにおけるフットケア

医療法人社団豊済会 下落合クリニック

たかなし みお
高梨 未央

WS04-4

腎臓リハビリテーションにおける足病のリハ

¹東京医科大学茨城医療センター リハビリテーション療法部、²大石内科クリニック リハビリテーション部

おおせき なおや
大関 直也^{1,2}

国際腎臓リハビリテーション学会 第5回学術集会

国際腎臓リハビリテーション学会 第5回学術集会

3月15日(土) 15:40-17:10 第6会場 会議センター 3F [304]

The 5th Scientific Meeting of International Society of Renal Rehabilitation

Chair : Masahiro Kohzuki

Yamagata Prefectural University of Health Sciences, Japan

ISRR-1

Renal rehabilitation: a trump card in the age of rehabilitation for multiple disabilities

Department of Health Sciences, Yamagata Prefectural University of Health Sciences, Yamagata, Japan

Masahiro Kohzuki

ISRR-2

Different stages of chronic kidney disease are associated with physical performance in adults over 60 years

Department of Rehabilitation, Shanghai University of Medicine & Health Sciences, Shanghai, China

Qi Guo, Peipei Han, Xiaoyu Chen, Peiyu Song

ISRR-3

The Effect of Intradialytic Exercise on Dialysis Patients' Survival

¹Pardis Specialized Wellness Institute, Isfahan, Iran,

²School of Health Sciences, Western Sydney University, Campbelltown, NSW, Australia,

³National Institute of Complementary Medicine Health Research Institute, Western Sydney University, Westmead, NSW, Australia,

⁴Translational Health Research Institute, Western Sydney University, Campbelltown, NSW, Australia,

⁵Graduate Program of Physical Education, Catholic University of Brasilia, Distrito Federal, Brazil

Mohammad Ali Tabibi¹, Bobby Cheema^{2,3,4}, Nasrin Salimian¹, Hugo de Luca Corrêa⁵, Saghar Ahmadi¹

ISRR-4

Prevention of Chronic Kidney Disease Progression and Renal Rehabilitation

Department of Nephrology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan

Kunihiro Yamagata

教育講演

教育講演1 3月15日(土) 14:00-14:30 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：河辺 信秀^{かわべ のぶひで} 東都大学 幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科

EL01

透析患者の下肢末梢動脈疾患 (LEAD) および包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) に対して行うチーム医療

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

日高 寿美^{ひだか すみ}、小林 修三

教育講演2 3月15日(土) 14:30-15:00 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：正木 崇生^{まさき たかお} 広島大学病院 腎臓内科

EL02

透析中のリスク管理～循環器合併症に対する治療戦略

兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学

倉賀野 隆裕^{くらがの たかひろ}

教育講演3 3月15日(土) 15:05-15:35 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：深水 圭^{ふかみ けい} 久留米大学 医学部 内科学講座腎臓内科学部門

EL03

透析患者の合併症対策 - 腎性貧血、骨・ミネラル代謝異常 -

昭和大学藤が丘病院

小岩 文彦^{こいわ ふみひこ}、梶尾 智信

教育講演4 3月15日(土) 16:10-16:40 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：森 みさ子^{もり みさこ} 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

EL04

腎不全看護の重要性

医療法人社団つばさ つばさクリニック

高橋 将太^{たかはし しょうた}、大山 恵子

教育講演5 3月15日(土) 16:40-17:10 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：塚本 雄介^{つかもと ゆうすけ} 湘南鎌倉総合病院 急性期総合医療センター 兼 腎臓病総合医療センター

EL05

足を動かす～透析患者の重症下肢虚血 再生医療最前線

¹湘南鎌倉総合病院 再生医療科、²湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

大竹 剛靖^{おおたけ たかやす}^{1,2}、小林 修三²

教育講演6

3月16日(日) 9:30-10:00 第8会場 会議センター 3F [313+314]

みずうち けいこ
座長：水内 恵子

福岡県私設病院協会看護学校 地域・在宅看護学

EL06

地域で行うリハビリテーション－Move on! 歩んだ道のその先－

横浜市総合リハビリテーションセンター

たかおかとおる
高岡 徹

教育講演7

3月16日(日) 10:05-10:35 第8会場 会議センター 3F [313+314]

あいこう みほ
座長：愛甲 美穂

湘南鎌倉総合病院 看護部

EL07

透析患者の行動が変わる！？～作業療法士から見た透析患者の行動心理～

湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部

にしむら あきのり
西村 彰紀

教育講演8

3月16日(日) 10:35-11:05 第8会場 会議センター 3F [313+314]

たかやま かおる
座長：高山 かおる

済生会川口総合病院 皮膚科

EL08

フットケアから始まる腎リハ

医療法人社団徳洲会 湘南鎌倉総合病院

あいこう みほ
愛甲 美穂

教育講演9

3月16日(日) 11:10-11:40 第8会場 会議センター 3F [313+314]

やべ ひろき
座長：矢部 広樹

聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

EL09

運動器障害に対するエコーガイド下再生医療PRP (Platelet Rich Plasma：多血小板血漿) 治療の有用性

¹医療法人社団ARen 大森整形外科、²日本大学医学部 整形外科系整形外科学分野しらた ともひこ
白田 智彦^{1,2}

教育講演10

3月16日(日) 13:50-14:20 第8会場 会議センター 3F [313+314]

しげまつたかし
座長：重松 隆

りんくう総合医療センター 腎臓内科

EL10

筋肉増強の栄養学 筋肉を増やすカギはたんぱく質とビタミンD

国立長寿医療研究センター

あらい ひでのり
荒井 秀典

教育講演11

3月16日(日) 14:20-14:50 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：高橋 直子

たかはし なおこ

あかね会大町土谷クリニック

EL11

運動の障壁となる慢性腎臓病患者の疼痛に対するリハビリテーション

¹県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース、²医療法人あかね会 大町土谷クリニック リハビリテーション室

にしがみ ともひこ

西上 智彦¹、西上 悠里²、荒川 大雄²

よくわかるシリーズ

よくわかるシリーズ1 3月15日(土) 9:00-9:30 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：守矢 英和 もりや ひでかず 湘南厚木病院

YW01

運動こそが「未病改善」の原点である

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 予防医学センター

なかしま るみ
中島 留美

よくわかるシリーズ2 3月15日(土) 9:30-10:00 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：宮崎 真理子 みやざき まりこ 東北大学大学院医学系研究科 腎臓内科学

YW02

基礎から学ぶ腎リハ～CKD治療の基本と今後の展望

帝京大学ちば総合医療センター 第三内科学講座(腎臓内科)

いとう たかふみ
伊藤 孝史

よくわかるシリーズ3 3月15日(土) 10:05-10:35 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：加藤 明彦 かとう あきひこ 浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部

YW03

腎リハ患者に対する栄養評価と実際

茨城キリスト教大学生生活科学部

いしかわ ゆういち
石川 祐一

よくわかるシリーズ4 3月15日(土) 10:35-11:05 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：伊藤 大亮 いとう だいすけ 仙台青葉学院大学 リハビリテーション学科

YW04

腎臓リハビリテーションにおける身体機能評価の基本と応用

国際医療福祉大学 成田保健医療学部

こうの けんいち
河野 健一

よくわかるシリーズ5 3月15日(土) 11:10-11:40 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：野村 卓生 のむら たくお 関西医科大学 リハビリテーション学部

YW05

基礎から学ぶ腎リハ～有酸素運動の基礎と実践

東京工科大学 医療保健学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻

くつな としき
忽那 俊樹

よくわかるシリーズ6 3月15日(土) 11:40-12:10 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：あべ まさのり阿部 雅紀 日本大学 腎臓高血圧内分泌内科

YW06

腹膜透析患者の身体活動と運動について

聖マリアンナ医科大学病院

さくらだつとむ

櫻田 勉、山田 将平

よくわかるシリーズ7 3月16日(日) 8:30-9:00 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：おおた きくお太田 喜久夫 藤田医科大学医学部 ロボット技術活用地域リハ医学

YW07

筋、骨格、関節がわかるMRI画像診断

¹東京医科大学放射線科、²メディカルスキニング恵比寿にいづ まもる新津 守^{1,2}

よくわかるシリーズ8 3月16日(日) 9:00-9:30 第8会場 会議センター 3F [313+314]

座長：まつなが あつひこ松永 篤彦 北里大学 医療衛生学部

YW08

基礎から学ぶ腎リハ ～レジスタンストレーニングの基礎と実践～

湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部

ねもと たかし

根本 敬

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー1

3月16日(日) 8:30-9:50 第6会場 会議センター 3F [304]

座長：こやま てるゆき 小山 照幸 亀田総合病院 リハビリテーション科

HS01

体験！：腎リハで役立つ血管&関節エコー

東北大学病院 臨床検査部門長 臨床検査技師長

みき たかし
三木 俊

北陸大学 医療保健学部 医療技術学科

いしざき かずほ
石崎 一穂

ハンズオンセミナー2

3月16日(日) 14:35-15:35 第6会場 会議センター 3F [304]

座長：かわべ のぶひで 河辺 信秀 東都大学 幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科

HS02

血液透析患者の身体機能評価と運動指導を一緒にやってみよう

¹医療法人社団 明厚会 大石内科クリニック リハビリテーション部、

²東京医科大学茨城医療センター リハビリテーション療法部、³医療法人社団 明厚会 大石内科クリニック 看護部、

⁴医療法人社団 明厚会 大石内科クリニック 臨床工学部、⁵医療法人社団 明厚会 大石内科クリニック

おおせき ひろこ

大関 寛子¹、森島 遥加¹、大関 直也²、清川 栄美³、城本 聖矢⁴、大石 明⁵

共催シンポジウム

共催シンポジウム1

3月15日(土) 15:40-17:10 第3会場 会議センター 5F [501]

共催：小野薬品工業株式会社

座長：成田 一衛
なりた いちえい
わかばやし ひでたか
若林 秀隆

新潟大学 名誉教授/新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター センター長
東京女子医科大学病院 リハビリテーション科 教授・基幹分野長

KS1-1

がん薬物療法における腎機能評価の問題点

名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 教授
あんどう ゆういち
安藤 雄一

KS1-2

オーバービュー、そしてOnconeurologistからみたマネジメントのポイント

熊本大学大学院生命科学研究部 腎臓内科学 准教授
くわばら たかしげ
葉原 孝成

KS1-3

腎臓リハビリテーションを実施する上で知っておきたいがんのリハビリテーション診療

慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 教授・教室主任
つじ てつや
辻 哲也

共催シンポジウム2

3月15日(土) 15:40-17:10 第5会場 会議センター 3F [303]

CKD-MBDの視点からみた腎臓リハビリ

共催：株式会社三和化学研究所 / キッセイ薬品工業株式会社

座長：土谷 健
つちや けん
ふじい なおひこ
藤井 直彦

東京女子医科大学 血液浄化療法科
兵庫県立西宮病院 内科部長/腎臓内科部長/腎移植センター部長

KS2-1

透析患者のPTHと骨管理

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 腎・膠原病内科学分野
やまもと すぐる
山本 卓

KS2-2

CKD-MBD管理と両立する栄養指導の考え方

東京医科大学 腎臓内科学分野
かんの よしひこ
菅野 義彦

KS2-3

骨折予防のための透析中運動療法とその実践

医療法人偕行会 名古屋共立病院 リハビリテーション部
もりやま よしふみ
森山 善文

プログラム

大会長講演

理事長講演

特別招請講演

特別講演

シンポジウム
会長企画

特別シンポジウム

特別セミナー

シンポジウム・
ジョイントシンポジウム

ワークショップ

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1 3月15日(土) 12:30-13:30 第1会場 会議センター 5F [503]

共催：株式会社カネカメディックス

座長：こばやし しゅうぞう 小林 修三 湘南鎌倉総合病院 院長／湘南先端医学研究所センター長

LS1-1 CLTI (包括的高度慢性下肢虚血) に対する血行再建術とレオカーナ治療
大阪けいさつ病院 循環器内科 部長/大動脈・血管センター センター長
いいだ おさむ
飯田 修

ランチョンセミナー2 3月15日(土) 12:30-13:30 第2会場 会議センター 5F [502]

共催：協和キリン株式会社

座長：しばがき ゆうご 柴垣 有吾 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 主任教授

LS2-1 CKD患者のリンコントロールー食事と薬剤そしてテナパノルに期待することー
徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野 教授
わきの しゅう
脇野 修

ランチョンセミナー3 3月15日(土) 12:30-13:30 第3会場 会議センター 5F [501]

共催：ニプロ株式会社

座長：いしおか くにひろ 石岡 邦啓 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター 腎臓内科部長

LS3-1 「臨床の痛みと知覚を数値化」～ペインビジョンの臨床応用～
東北大学病院 臨床検査部門長 臨床検査技師長
みき たかし
三木 俊

ランチョンセミナー4 3月15日(土) 12:30-13:30 第4会場 会議センター 5F [511+512]

共催：株式会社日本トリム

座長：おおたけ たかやす 大竹 剛靖 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

LS4-1 腎臓リハビリの効果を最大化する電解水透析
聖路加国際大学
なかやま まさあき
中山 昌明

ランチョンセミナー5 3月15日(土) 12:30-13:30 第5会場 会議センター 3F [303]

共催：小野薬品工業株式会社 / アストラゼネカ株式会社

座長：日高 寿美^{ひだか すみ} 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター センター長

LS5-1 生命予後改善を目指した これからの慢性腎臓病治療戦略 ～SGLT2阻害薬への期待～
東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科学 講師
小泉 賢洋^{こいずみ まさひろ}

ランチョンセミナー6 3月15日(土) 12:30-13:30 第6会場 会議センター 3F [304]

共催：扶桑薬品工業株式会社

座長：櫻田 勉^{さくらだつとむ} 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科

LS6-1 CKD患者におけるMg管理の重要性とキンダリー5号の使用経験
前田記念武蔵小杉クリニック
小川 千恵^{おがわ ちえ}

ランチョンセミナー7 3月15日(土) 12:30-13:30 第7会場 会議センター 3F [311+312]

共催：ノーベルファーマ株式会社 / 株式会社メディパルホールディングス

座長：遠山 直志^{とよやま ただし} 福井大学学術研究院 腎臓病態内科学 教授 / 福井大学医学部附属病院 検査部長

LS7-1 「慢性透析患者の食事療法基準」の改訂に向けて
～本邦における多施設共同前向きコホート研究～
新潟大学 大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座 特任准教授
細島 康宏^{ほそじま みちひろ}

ランチョンセミナー8 3月15日(土) 12:30-13:30 第8会場 会議センター 3F [313+314]

LEADを併発する透析患者の包括的な管理を考える 共催：株式会社ヴァンティブ

座長：守矢 英和^{もりや ひでかず} 医療法人徳洲会 湘南厚木病院

LS8-1 臨床工学技士の立場としての「血液透析患者の歩行を守る」ための取り組み
公益財団法人浅香山病院 透析臨床工学室
神野 卓也^{かみの たくや}

LS8-2 下肢動脈疾患 (LEAD) に対する包括的腎臓リハビリテーション
聖隷クリスティー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
矢部 広樹^{やべ ひろき}

ランチョンセミナー9 3月16日(日) 12:00-13:00 第1会場 会議センター 5F [503]

腎臓リハビリテーションの発展にむけて

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

座長：^{ほしの じゅんいち}星野 純一 東京女子医科大学 内科学講座腎臓内科学分野 教授・基幹分野長

LS9-1 運動療法の腎疾患別、透析療法別の効果の検証
～特にIgA腎症、腹膜透析患者への効果の検証～

国際医療福祉大学医学部 腎臓内科学 教授(代表)

^{わした なおき}鷺田 直輝

LS9-2 末期腎不全におけるサルコペニアの診断と治療戦略

兵庫医科大学 リハビリテーション学部 講師

^{まつざわ りょうた}松沢 良太

ランチョンセミナー10 3月16日(日) 12:00-13:00 第2会場 会議センター 5F [502]

共催：バイエル薬品株式会社

座長：^{こばやししゅうぞう}小林 修三 湘南鎌倉総合病院 院長／湘南先端医学研究所センター長

LS10-1 MR過剰活性化へのアプローチ ～炎症・線維化への治療戦略、臨床への活かし方～

虎の門病院 腎センター内科 医長

^{やまのうち まさゆき}山内 真之

ランチョンセミナー11 3月16日(日) 12:00-13:00 第3会場 会議センター 5F [501]

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

座長：^{もりや ひでかず}守矢 英和 湘南厚木病院 病院長

LS11-1 腎臓病療養士とともに行うCKDチーム医療とその効果 ～DKD対策も含めて～

日本大学医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野 主任教授

^{あべ まきのり}阿部 雅紀

ランチョンセミナー12 3月16日(日) 12:00-13:00 第4会場 会議センター 5F [511+512]

共催：テルモ株式会社

座長：^{ひだか すみ}日高 寿美 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター センター長

LS12-1 患者中心の腹膜透析の実践～運動療法を含めて～

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 教授

^{さくらだつとむ}櫻田 勉

ランチョンセミナー13 3月16日(日) 12:00-13:00 第5会場 会議センター 3F [303]

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：田中 啓之^{たなか ひろゆき} 国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 腎臓内科 部長

LS13-1

カリウムをめぐる食事療法のパラダイムシフトとビヨンド

湘南鎌倉総合病院 急性期総合医療センター兼腎臓病総合医療センター 診療教育部長

塚本 雄介^{つかもと ゆうすけ}

塚本 雄介

ランチョンセミナー14 3月16日(日) 12:00-13:00 第6会場 会議センター 3F [304]

弁膜症セミナー ESRD×TAVIについて考える

共催：日本メドトロニック株式会社

座長：重松 隆^{しげまつたかし} 独立行政法人りんくう総合医療センター 腎臓内科齋藤 滋^{さいとうしげる}

齋藤 滋

湘南鎌倉総合病院 循環器科

LS14-1

CKDにおける血管石灰化と心循環系合併症

東京女子医科大学病院 血液浄化療法科

土谷 健^{つちや けん}

土谷 健

LS14-2

透析患者における重症大動脈弁狭窄症に対するTAVI治療

湘南鎌倉総合病院 循環器科

宍戸 晃基^{ししど こうき}

宍戸 晃基

ランチョンセミナー15 3月16日(日) 12:00-13:00 第7会場 会議センター 3F [311+312]

共催：田辺三菱製薬株式会社

座長：柴垣 有吾^{しばがき ゆうご} 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 主任教授

LS15-1

高齢者、生活習慣病患者への腎臓リハビリテーションの目標と実践

筑波大学医学医療系腎臓内科学

山縣 邦弘^{やまがた くにひろ}

山縣 邦弘

ランチョンセミナー16 3月16日(日) 12:00-13:00 第8会場 会議センター 3F [313+314]

共催：大塚製薬株式会社

座長：大竹 剛靖^{おおたけ たかやす} 湘南鎌倉総合病院 副院長 再生医療科 部長

LS16-1

ループス腎炎の新たな治療戦略：新規カルシニューリン阻害薬ボクロスポリンの意義

群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学 教授

廣村 桂樹^{ひろむら けいじゅ}

廣村 桂樹

Young Investigator Award (YIA) セッション

Young Investigator Award (YIA) セッション

3月16日(日) 8:30-10:00 第3会場 会議センター 5F「501」

座長：	いとう さだよし 伊藤 貞嘉	公立刈田総合病院
	もりや ひでかず 守矢 英和	湘南厚木病院
審査員：	ふかみ けい 深水 圭	久留米大学 医学部 内科学講座腎臓内科学部門
	ほしの じゅんいち 星野 純一	東京女子医科大学病院 腎臓内科
	まつざわ りょうた 松沢 良太	兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

YIA-1

血液透析患者の酸素摂取予備能を決定する酸素輸送能と骨格筋酸素利用能に関する検討

¹嬉泉病院リハビリテーション科、²順天堂大学大学院医学研究科腎臓内科学、
³順天堂大学保健医療学部理学療法学科、⁴東都大学幕張ヒューマンケア学部理学療法学科、
⁵嬉泉病院循環器内科・腎臓内科

いけだ りさ
池田 理紗¹、白井 直人^{1,2}、小島 将¹、西山 祐貴¹、上畑 昭美⁵、中田 純一郎²、齊藤 正和³、
河江 敏広⁴、作山 晃裕⁴、久留 秀樹⁵、稲津 昭仁⁵、鈴木 祐介²

YIA-2

透析導入期の末期腎不全患者における老化抑制因子 α -Klotho と虚弱進行の関連性：
前向きコホート研究

¹浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
²浜松医科大学大学院医学系研究科医学専攻、³浜松医科大学医学部附属病院 第一内科、
⁴国際医療福祉大学 成田保健医療学部、⁵浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部

ひらの ゆうま
平野 裕真^{1,2}、山口 智也¹、藤倉 知行³、河野 健一⁴、大橋 温³、山内 克哉¹、安田 日出夫³、加藤 明彦⁵

YIA-3

透析中運動療法の有無が外来維持透析患者の生命予後に及ぼす影響：多施設共同研究

¹医療法人偕行会 名古屋共立病院 リハビリテーション部、
²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、
³医療法人偕行会 偕行会城西病院 リハビリテーション課、⁴医療法人偕行会 偕行会ウェルネスセンター、
⁵医療法人偕行会 透析医療事業部

なかの はるか
中野 晴香¹、矢部 広樹²、高橋 蓮³、清田 明保¹、夏目 大輝¹、森山 善文⁴、山田 哲也⁵

YIA-4

透析前の時間帯に実施する運動療法が身体機能へ与える影響：透析中運動療法との比較

¹JA 静岡厚生連 遠州病院 リハビリテーション科、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部、
³JA 静岡厚生連 遠州病院 血液浄化センター

たぶち こころ
田淵 心¹、矢部 広樹²、山下 裕太郎¹、蓮井 誠¹、渥美 浩克³

YIA-5

血液透析患者における認知機能と生存率の関連：後ろ向きコホート研究

¹特定医療法人 衆済会 増子記念病院 リハビリテーション科、
²特定医療法人 衆済会 増子記念病院 腎臓病総合医療センター、
³社会医療法人 友愛会 友愛医療センター 腎臓内科、⁴特定医療法人 衆済会 増子記念病院 脳神経内科、
⁵社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

はまち りょうすけ
濱地 亮輔¹、西平 守邦^{2,3}、山内 真理¹、清水 柚乃¹、杉田 拓哉¹、小関 裕二¹、堀 麻友子²、
辻田 誠²、齋藤 由扶子⁴、鷺見 幸彦^{4,5}

YIA-6

本邦のリアルワールドデータを用いたCKD患者の代謝性アシドーシスの
評価および治療率の実態

¹新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学、²川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学、
³新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 腎・膠原病内科学

たなか まい
田中 舞¹、細島 康宏¹、蒲澤 秀門¹、板野 精之²、岸 誠司²、長洲 一²、後藤 真³

一般演題口演

一般演題口演1

3月15日(土) 9:00-10:00 第5会場 会議センター 3F [303]

基礎研究・運動生理他

座長：臼井 俊明^{うすい としあき} 筑波大学 医学医療系腎臓内科学
奥田 康輔^{おくだ こうすけ} 医療法人開生会 奥田クリニック

O1-1

急性腎障害における神経筋電気療法の臓器保護効果についての検討

¹久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門、²久留米大学医学部質量分析医学応用研究施設

眞鍋 幸^{まなべ こう}¹、田口 顕正^{1,2}、山下 裕也¹、三ツ石 祐太¹、深水 圭¹

O1-2

3次元形態解析を用いた運動による自然老化系球体構造変化の検討

¹埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科、²さくら記念病院 腎臓内科、
³健康科学大学 健康科学部 リハビリテーション学科、⁴健康科学大学 健康科学部 理学療法学科 4年

甘利 貴志¹、久保 英二²、福田 京佑³、元山 美緒³、坂本 祐太³、志茂 聡³、中村 友香⁴、林 来幸⁴、
新井 智之¹

O1-3

虚血再灌流処置による急性腎障害はラットの骨格筋重量および生存率に影響しない

北里大学大学院医療系研究科

新井 柊李^{あらい しゅり}、堀田 一樹、福崎 なるみ、片岡 凜、伊澤 浩大、神谷 健太郎、松永 篤彦

O1-4

外来透析患者に対する監視型運動療法での位相角と骨格筋指数の変化

¹医療法人徳洲会宇和島徳洲会病院 リハビリテーション科、²医療法人徳洲会宇和島徳洲会病院 透析室、

³医療法人徳洲会宇和島徳洲会病院 栄養科

橋本 京介^{はしもと きょうすけ}¹、山本 純平¹、南埜 千暁²、芝 哲生²、山崎 一人²、滝本 信裕²、松本 理恵³

O1-5

老化促進モデルマウスを用いた加齢腎に対する習慣的走運動の効果

¹聖マリアンナ医科大学 解剖学、²聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科、³JCHO東京高輪病院

井上 一步^{いのうえ かずほ}¹、星野 誠子¹、片山 きみえ²、浅野 純子²、大畑 敬一²、菅谷 健²、木村 健二郎³、柴垣 有吾²、
池森 敦子^{1,2}

O1-6

非接触・非装着型モーションキャプチャーシステム (TANO) による運動処方の定量化の検討

¹聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部理学療法学科部生、

²聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部理学療法学科

鈴木 志保^{すずき しほ}¹、三浦 佑月¹、山下 瑠姫¹、矢部 広樹²

一般演題口演2

3月15日(土) 10:05-11:05 第5会場 会議センター 3F [303]

運動機能・歩行評価

座長：宇田 晋^{うだ すすむ} JCHO横浜中央病院
野口 雅弘^{のぐち まさひろ} 北陸大学 医療保健学部 理学療法学科

O2-1

腹膜透析患者におけるノルディックウォーキングの歩行能力評価のための無作為化比較試験

¹日本赤十字社医療センター、²国際医療福祉大学成田病院

寸村 玲奈^{すむら れな}¹、内山 清貴²、佐藤 智輝¹、貝原 朱香¹、山田 将平¹、浦手 進吾¹、柳 麻衣¹、
衣笠 哲史¹、石橋 由孝¹

O2-2

外来維持透析患者に対し、歩行分析装置WalkView[®]を用い調査した結果¹つばさクリニック、²T'S Energy、³両国東口クリニック

かねこ なおゆき

金子 直之¹、大山 恵子¹、高橋 将太¹、山口 友生¹、高木 宜史²、松本 匠平²、原口 晃²、前田 真歩¹、
藤森 新³

O2-3

急性期病院に緊急入院となった高齢慢性腎臓病患者の退院時FIMと予後の関連

¹神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部、²神戸大学大学院保健学研究科、³神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション科、⁴国立循環器病センター 心臓血管内科部門、⁵神戸市立医療センター中央市民病院 腎臓内科

おおはし けいた

大橋 啓太^{1,2}、岩田 健太郎^{1,2}、山田 莞爾^{1,2}、北井 豪^{3,4}、石川 朗²、吉本 明弘⁵、幸原 伸夫³

O2-4

Human Activity Profile日本語版の信頼性と妥当性の検討

¹兵庫医科大学リハビリテーション科学研究科、²社会医療法人蒼生会蒼生病院、³医療法人清医会三上クリニック第二分院

あまの あきら

天野 顕^{1,2}、松沢 良太¹、辻元 尚幸³、田中 健太²、玉木 彰¹

O2-5

外来維持血液透析患者における転倒と身体機能の関係

¹社会医療法人創和会しげい病院 リハビリテーション部、²社会医療法人創和会しげい病院 看護部、³社会医療法人創和会しげい病院 血液浄化療法センター

おおなり さとし

大成 悟志¹、清水 賢児¹、小野 晃路¹、西濱 美絵¹、中尾 敦子²、有元 克彦³

O2-6

血液透析患者における新型コロナウイルス感染（COVID-19）が及ぼした身体機能の変化

¹特定医療法人 衆済会 増子記念病院 リハビリテーション科、²特定医療法人 衆済会 増子記念病院 腎臓病総合医療センター

なかむら ともや

中村 智哉¹、中村 千宏¹、小関 裕二¹、石川 大樹¹、堀 麻友子²、白澤 祐一²

一般演題口演3

3月15日（土） 11:10-12:10 第5会場 会議センター 3F [303]

運動療法 1

座長：小川 佳子

おがわ よしこ

東北医科薬科大学 医学部 リハビリテーション学

おげき ゆうじ

小関 裕二

増子記念病院 リハビリテーション科

O3-1

当院の心肺運動負荷試験（CPX）を用いた透析リハビリテーションの検討

¹NTT東日本関東病院 高血圧腎臓内科、²NTT東日本関東病院 リハビリテーション科

なみかわ あきお

並河 明雄¹、安川 生太²、荒木 聡子²、池田 清子¹、佐藤 大¹、古殿 孝高¹、渋谷 祐子¹

O3-2

低栄養状態の有無が透析中運動療法による生命予後の効果に及ぼす影響：多施設共同研究

¹医療法人偕行会 偕行会城西病院 技術部 リハビリ課、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、³医療法人偕行会 偕行会城西病院 腎臓内科、⁴医療法人偕行会 偕行会ウェルネスセンター、⁵医療法人偕行会 透析医療事業部

たかはし れん

高橋 蓮¹、矢部 広樹²、石川 英昭³、日比野 貴志¹、瀧間 佳菜¹、森山 善文⁴、山田 哲也⁵

O3-3

リン、カルシウム管理が透析中運動療法の身体機能の改善に与える影響：
多施設過去起点コホート研究¹医療法人偕行会 偕行会城西病院 技術部リハビリ課、²医療法人偕行会 病院医療事業部 偕行会ウェルネスセンター、³医療法人偕行会 偕行会城西病院 腎臓内科、⁴医療法人偕行会 透析医療事業部、⁵医療法人偕行会 法人本部

ひびの たかし

日比野 貴志¹、高橋 蓮¹、瀧間 佳菜¹、森山 善文²、石川 英昭³、鍋島 邦浩⁴、山田 哲也⁵

O3-4

透析中運動療法による6分間歩行テスト(6MWT)向上は、開始時の身体機能と関連する

¹湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部、²湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

よこやま りゅうたろう

横山 竜太郎^{1,2}、西村 彰紀¹、大竹 剛晴²、石岡 邦啓²、持田 泰寛²、守矢 英和²、日高 寿美²、
小林 修三²

O3-5

非駆血式ウェアラブルデバイスによる嫌気性代謝閾値の検討

¹東北大学大学院医学系研究科臨床障害学分野、²株式会社 Arblet

かつまた たいき

勝又 泰紀¹、三浦 平寛¹、宮城 翠¹、三浦 久子¹、呉 昕沢¹、朴 依眞¹、清水 滉允²、海老原 覚¹

O3-6

回復期リハビリテーション病棟患者におけるCKDの重症度がFIMによる機能予後に与える影響

¹聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、²聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室、³浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部、⁴岐阜大学 医学部医学系研究科 脳神経内科学分野

やべ ひろき

矢部 広樹¹、田畑 吾樹²、飯尾 晋太郎³、國枝 顕二郎⁴、重松 孝³、藤島 一郎³

一般演題口演4

3月15日(土)

9:00-10:00

第7会場

会議センター 3F [311+312]

透析 1

座長：風間 順一郎

かざま じゅんいちろう

福島県立医科大学 腎臓高血圧内科

ごとう まき

後藤 真希

医療法人社団明生会 三橋明生病院

O4-1

透析患者への嚥下評価の姿勢についての検討

増子記念病院リハビリテーション科

まえおか ゆうすけ

前岡 雄輔、石川 大樹、小関 裕二

O4-2

透析導入時に実施する透析時運動指導の安全性に関する検討

¹山梨大学大学院総合研究部腎臓内科学、²山梨大学医学部附属病院リハビリテーション部、³山梨大学医学部附属病院臨床工学部

いしい としひさ

石井 俊史¹、田中 優貴²、八木野 孝義²、深澤 加奈子³、蔦木 翔³、鈴木 伊世³、海野 佑基³、高橋 和也¹、内村 幸平¹、中島 歩¹

O4-3

人工腎臓慢性維持透析療法の医療費

亀田総合病院 リハビリテーション科

こやま てるゆき

小山 照幸

O4-4

腹膜透析(PD)導入後体液管理に難渋した高齢PD患者の一例
～PD看護師の視点からリハビリをみて¹医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 看護部、²医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、³医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部

なかむら たえこ

中村 妙子¹、石岡 邦啓²、西村 彰紀³、高崎 日菜乃¹、吉田 あかり¹、山田 章仁¹、中川 典子¹、小峯 優花¹、倉田 綾子¹、岡 真知子²、守矢 英和²、大竹 剛晴²、日高 寿美²、小林 修三²

O4-5

透析中の腎臓リハビリテーション実施による身体的効果の検証

地方独立行政法人 長野市民病院

おぎの はるみ

荻野 晴美、小林 由紀江、杉浦 宏尚、田尻 知美、山崎 大樹

O4-6

生活目標を設定した透析患者への運動指導 ～腎臓リハビリテーションチームを立ちあげての活動実践報告～

¹社会福祉法人恩賜財団済生会松山病院、²看護部、³リハビリテーション科、⁴泌尿器科・透析科、⁵栄養科

河野 陽子^{1,2}、近藤 加代^{1,2}、土居 佐和美^{1,2}、井上 佳那子^{1,2}、近藤 源^{1,3}、白戸 玲臣^{1,4}、
岡崎 麻美^{1,5}、岡田 真由美^{1,2}

一般演題口演5

3月15日(土)

10:05-11:05

第7会場

会議センター 3F [311+312]

透析 2

座長：小崎 恵生

筑波大学 スポーツ医学

持田 康寛

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

O5-1

血液透析患者における透析後の身体機能変化に関係する因子の検討

¹聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、
³浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科、⁴聖隷佐倉市民病院 腎臓内科

三嶽 侑哉¹、矢部 広樹²、山口 智也³、田畑 吾樹¹、大野 隼汰¹、加藤木 丈英¹、藤井 隆之⁴

O5-2

透析後の疲労が軽度ながら低身体活動を呈する患者の特徴： 混合ガウスクラスターリングに基づく類型化

¹社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院 リハビリテーション科、

²社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院 老年内科

水田 早智子¹、米持 利枝¹、西山 翔大¹、伊奈 研次²

O5-3

血液透析患者における下腿切断後の退院先決定に関連する因子の検討

公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院

川崎 忍、岩渕 久美子、齋川 友、柴田 薫、大沢 弘、斎藤 久夫、鈴木 唯司

O5-4

透析中運動療법이透析患者の末梢血CD34陽性細胞数に与える影響の検討

¹湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、²湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科、

³湘南鎌倉総合病院 検査部、⁴湘南鎌倉総合病院 血液浄化部、⁵湘南鎌倉総合病院 臨床工学部

大竹 剛靖¹、西村 彰紀²、佐藤 勉³、和田 益枝⁴、玉城 奈七子⁴、村上 奈央子⁴、愛甲 美穂⁴、
河西 華渚子⁵、三木 奈穂⁵、持田 泰寛¹、石岡 邦啓¹、岡 真知子¹、守矢 英和¹、日高 寿美¹、
小林 修三¹

O5-5

転倒恐怖感尺度(MFES)を用いた影響因子の検討

医療法人援腎会すずきクリニック

鈴木 朱理、渡邊 歩未、三瓶 里沙、鈴木 翔太、鈴木 一裕

O5-6

当院外来患者におけるSPPBスコアと血液検査データの経時的変化に関する長期的評価

¹医療法人さくら 鶴瀬腎クリニック 血液浄化部、²医療法人さくら 鶴瀬腎クリニック 腎臓内科、

³医療法人さくら さくら記念病院 血液浄化部、⁴医療法人さくら さくら記念病院 腎臓内科

戸塚 浩平¹、金子 和史³、鈴木 隆司³、黒澤 明⁴、岸 雄一郎²

一般演題口演6

3月15日(土) 11:10-12:10 第7会場 会議センター 3F [311+312]

腎移植・CKD

座長：森下 義幸^{もりした よしゆき} 自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科
持田 康寛^{もちだ やすひろ} 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

O6-1

腎移植レシピエントへの周術期からのリハビリテーションの有用性

¹関西医科大学腎泌尿器外科学講座、²関西医科大学腎センター

矢西 正明^{やにし まさあき}^{1,2}、小糸 悠也^{1,2}、松下 純^{1,2}、浅田 翔太²、宮内 拓史²、木村 穰²、塚口 裕康²、
谷山 佳弘²、木下 秀文¹

O6-2

当院腎移植患者におけるフレイルと身体機能の検討

¹札幌北楡病院 移植医療支援室、²札幌北楡病院 リハビリテーション技術科、³札幌北楡病院 腎臓移植外科

福本 麻衣子^{ふくもと まいこ}¹、小松 夏実¹、山崎 奈美恵¹、小山 詩織²、三浦 正義³

O6-3

腎移植術後患者への早期リハビリテーション介入が身体機能に及ぼす影響

¹湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科、²湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

佐藤 功^{さとう いさお}¹、西村 彰紀¹、日高 寿美²、大久保 恵太²、山野 水紀²、持田 泰寛²、石岡 邦啓²、
守矢 英和²、田邊 一成²、小林 修三²

O6-4

当院における腎移植レシピエントのサルコペニア対策の結果および今後の課題

¹JCHO中京病院 リハビリテーションセンター、²JCHO中京病院 看護部、³JCHO中京病院 栄養管理部、⁴JCHO中京病院 泌尿器科、⁵JCHO中京病院 腎臓内科

北岡 敬悟^{きたおか けいご}¹、三浦 清世美²、田中 実咲³、小松 智徳⁴、青山 功⁵

O6-5

慢性腎臓病（CKD）シールが薬剤師業務に与える効果

¹新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎・膠原病内科学分野、²新潟大学医歯学総合病院 薬剤部

中川 裕介^{なかがわ ゆうすけ}^{1,2}、鈴木 優也¹、悴田 亮平¹、後藤 真¹

O6-6

保存期CKD患者の運動・食事への意識・実態調査と、課題・取り組みについて

¹医療法人社団つばさ 両国東口クリニック、²医療法人社団つばさ つばさクリニック

前田 真歩^{まえだ まほ}¹、天沼 佳那¹、横関 美枝子¹、戸谷 洋子¹、諸見里 仁¹、大山 博司¹、藤森 新¹、
大山 恵子^{1,2}

一般演題口演7

3月15日(土) 14:00-15:00 第7会場 会議センター 3F [311+312]

食事療法・栄養

座長：中村 秀敏^{なかむら ひでとし} 医療法人真鶴会 小倉第一病院
佐々木 裕子^{ささき ゆうこ} 仙台白百合女子大学 人間学部健康栄養学科

O7-1

透析患者におけるBCAAとタンパク質栄養補助食品の有効性 ～透析中運動における影響～
札幌孝仁会記念病院

Vener Mogan Damasco、若井 裕美、加藤 真衣、折笠 亜希、瀬川 真沙代、柳沼 のぼる、
井上 志乃、小澤 真廣、小松 良希、日和 達哉、鳥邊 淳史、藤岡 千尋、富樫 巴香、
飯塚 嗣久、横山 秀雄

07-2

悪液質を呈する血液透析患者のサルコペニアおよび身体機能、運動耐容能の特徴

¹順天堂大学大学院保健医療学研究科、²嬉泉病院リハビリテーション科、³嬉泉病院循環器内科はまだ たいき
濱田 大樹^{1,2}、齊藤 正和¹、白井 直人²、小島 将²、西山 裕貴²、上畑 昭美³

07-3

入院透析患者の塩味味覚障害の把握と改善の試み

洛和会音羽記念病院

うめだ だいご
梅田 大五、谷山 実香、中西 美香、針谷 淑生

07-4

糖尿病の併存が保存期CKD患者の栄養状態に及ぼす影響：GLIM基準を用いた検討

¹自治医科大学附属病院 臨床栄養部、²自治医科大学 内科学講座腎臓内科学部門かわばた なお
川畑 奈緒¹、長田 太助²

07-5

血液透析中の血中代謝物の動態とその連関 –その1 グルカゴンとインスリン

¹帝京大学ちば総合医療センター 腎臓内科、²医) 社団みやぎ清輝会緑の里クリニックふじわら まさこ
藤原 正子¹、安藤 一郎¹、寺脇 博之¹、宍戸 洋²、伊藤 孝史¹

07-6

血液透析中の血中代謝物の動態とその連関 –その2 カルニチンと脂肪酸

¹帝京大学ちば総合医療センター、²医) 社団みやぎ清輝会緑の里クリニックあんどう いちろう
安藤 一郎¹、藤原 正子¹、寺脇 博之¹、宍戸 洋²、伊藤 孝史¹

一般演題口演8

3月15日(土)

15:05-16:05

第7会場

会議センター 3F [311+312]

保存期CKD 1

かい ひらやす
座長：甲斐 平康

筑波大学附属病院 / 茨城県立中央病院

ささき たまき
佐々木 環

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学

08-1

心臓リハビリテーションによる保存期CKD患者の腎機能に対する改善効果の性差の検討

¹東海大学医学部付属八王子病院 循環器内科、²東海大学医学部付属八王子病院 腎内分泌代謝内科、³東海大学医学部付属病院 循環器内科おおにし ひかる
大西 光¹、濱 知明¹、天野 一茂¹、長谷川 実咲¹、牛島 明子¹、吉町 文暢¹、角田 隆俊²、伊莉 裕二³

08-2

心臓リハビリテーションによる保存期CKD患者の腎機能に対する改善効果の年齢差の検討

¹東海大学医学部付属八王子病院 循環器内科、²東海大学医学部付属八王子病院 腎内分泌代謝内科、³東海大学医学部付属病院 循環器内科おおにし ひかる
大西 光¹、濱 知明¹、天野 一茂¹、長谷川 実咲¹、牛島 明子¹、吉町 文暢¹、角田 隆俊²、伊莉 裕二³

08-3

保存期慢性腎臓病患者における非監視型運動療法の有効性の検討

¹虎の門病院 腎センター内科、²虎の門病院 循環器センター内科よしむら ゆうすけ
吉村 祐輔¹、伊東 秀崇²

08-4

当院における保存期CKD患者さんの運動状況の把握について

¹朝日大学病院 血液浄化センター、²朝日大学病院 腎臓内科みしな ゆき
三品 友紀¹、船戸 友里那¹、高橋 朱美¹、吉田 直樹¹、山本 順一郎²

O8-5

保存期慢性腎臓病患者における虚弱度と希望（ホープ）の関連

¹大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科、²聖マリアンナ医科大学 医学部 腎臓・高血圧内科
 おとべ ゆうへい
 音部 雄平¹、柴垣 有吾²

O8-6

高齢保存期慢性腎臓病患者の再入院と身体機能との関連：単一施設前向きコホート研究

¹聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、
³聖隷佐倉市民病院 腎臓内科
 たばた あき
 田畑 吾樹¹、矢部 広樹²、加藤木 丈英¹、三嶽 侑哉¹、大野 隼汰¹、藤井 隆之³

一般演題口演9

3月15日(土) 16:10-17:10 第7会場 会議センター 3F [311+312]

保存期CKD 2

座長：森永 裕士
 とおやま ただし
 遠山 直志

岡山大学学術研究院医歯薬学域 慢性腎不全総合治療学
 福井大学医学部腎臓病態内科学

O9-1

入院時の急性腎障害重症度で比較したリハビリテーションの効果－KDIGO分類を用いて－

¹米子医療センター リハビリテーション科、²米子医療センター 腎臓内科
 はらだ だいき
 原田 大樹¹、眞野 勉²、秋田 貴之¹、吉田 俊介¹、柿本 真喜¹、安達 洋平¹、和田 絵子¹、各務 伊織¹、
 寺本 聖菜¹、谷 周治¹

O9-2

慢性保存期腎臓病患者の握力とエネルギー摂取量の関係

¹新潟臨港病院 リハビリテーション科、²新潟臨港病院内科、³村上記念病院 栄養科、
⁴新潟県立大学人間生活学部 健康栄養学科学、⁵新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法
 てらさわ れみ
 寺澤 怜未¹、白井 信行¹、大澤 豊²、北林 鉦³、村上 稔子⁴、山本 卓⁵

O9-3

高齢保存期CKD患者における非監視下運動が身体機能に及ぼす効果：ランダム化比較試験

¹聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室、²聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部 理学療法学科、
³浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、⁴聖隷佐倉市民病院 腎臓内科
 たばた あき
 田畑 吾樹¹、矢部 広樹²、加藤木 丈英¹、三嶽 侑哉¹、大野 隼汰¹、山口 智也³、藤井 隆之⁴

O9-4

高齢保存期CKD患者の2年間の腎機能の変化に関連する因子の検討

聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室
 おおの しゅんた
 大野 隼汰、田畑 吾樹、三嶽 侑哉、藤浪 萌、加藤木 丈英

O9-5

心血管イベントで入院した保存期CKD患者の特徴調査：教育入院時のQOLと運動機能に着目して

¹トヨタ記念病院 リハビリテーション科、²トヨタ記念病院 腎臓内科
 たけたに けんご
 竹谷 健吾¹、山本 義浩²

O9-6

糖尿病性腎症患者における透析予防のための運動指導による腎保護効果の検討

¹獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部、²獨協医科大学日光医療センター 研究支援室、
³獨協医科大学日光医療センター 心臓・血管・腎臓内科
 たかはし もも
 高橋 もも¹、田村 由馬²、鶴見 知己¹、高橋 治憲¹、安 隆則³

一般演題口演10

3月16日(日) 8:30-9:30 第4会場 会議センター 5F [511+512]

運動療法 2

座長：田村 岳志^{たむら たけし} 諏訪の杜病院
 小川 真澄^{おがわ ますみ} 医療法人明生会東葉クリニック大網

O10-1

ペダル運動の効果

医療法人健栄会 三康病院附属診療所

高市 恵五^{たかいち けいご}、柴田 由紀、上野 信之、小野 秀太

O10-2

透析患者の運動療法を継続するためのアプローチ方法の検討

公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂クリニック

佐藤 美江子^{さとう みえこ}、橋本 江利、佐藤 礼子

O10-3

透析時運動指導の効果と運動療法の継続について ～より良い生活を目指して～

¹出雲徳洲会病院 透析センター、²出雲徳洲会病院 リハビリテーション科

黒澤 光貴^{くろさわ こうき}¹、本間 任¹、田中 美幸¹、金山 かおり¹、松本 翔太²、嘉儀 友寛²、藤江 晃弘²、石飛 順子¹、岸 浩史¹

O10-4

自分らしい人生のため～楽しくリハビリの先に見出すもの～

¹小山すぎの木クリニック、²佐野厚生農業協同組合連合会佐野厚生総合病院、³国際医療福祉大学、⁴東京大学泌尿器科

大森 大輔^{おおもり だいすけ}¹、元越 尚也¹、菜花 和子¹、福田 凌¹、青木 駿¹、和泉 裕太¹、小暮 達也¹、小野口 ゆかり¹、加賀 誠¹、木下 善隆¹、三木 拓哉¹、木下 真希¹、萩原 健²、安藤 康宏³、朝倉 伸司¹

O10-5

当院における透析中の運動療法への取り組み

¹医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、²医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科、³医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 臨床工学科

和田 益枝^{わた ますえ}¹、愛甲 美穂¹、村上 奈央子¹、玉城 奈七子¹、西村 彰紀²、三木 奈穂³、三浦 佑希³、石岡 邦啓¹、岡 真知子¹、日高 寿美¹、大竹 剛靖¹

O10-6

TMX (Tsubasa Music Exercise) の導入と継続の工夫について

¹医療法人社団つばさ メディカルフィットネス T's Energy、²医療法人社団つばさ つばさクリニック、³医療法人社団つばさ 両国東口クリニック

川原 尚子^{かわはら しょうこ}¹、大山 恵子²、高木 宜史¹、松本 匠平¹、片岡 秀人¹、富樫 賢渡¹、原口 晃¹、大山 博司³、藤森 新³

一般演題口演11

3月16日(日) 9:35-10:35 第4会場 会議センター 5F [511+512]

運動療法 3

座長：猪飼 哲夫^{いかい てつお} 牧田リハビリテーション病院
 緒方 浩頭^{おがた ひろあき} 昭和大学横浜市北部病院

O11-1 重度難聴を呈する腹膜透析患者に対するスタンディングリハビリテーション®の効果

¹医療法人今村クリニック、²国立大学法人群馬大学大学院保健学研究科、³医療法人楠本内科医院

みねうら たつお
 峯浦 達雄^{1,2}、野田 温菜¹、大熊 茉莉¹、後藤 泰輔¹、柴田 幸代¹、和賀井 未来¹、原 祥一郎¹、
 赤瀬川 明里³、楠本 拓生³、今村 克郎¹

O11-2 リクセル®使用中の手根管症候群患者に対して理学療法が効果的であった一例

¹医療法人 今村クリニック、²国立大学法人群馬大学大学院保健学研究科

おおくま まゆ
 大熊 茉莉¹、峯浦 達雄^{1,2}、野田 温菜¹、古武 律子¹、後藤 泰輔¹、廣瀬 正和¹、原 祥一郎¹、
 藤田 淳也¹、今村 克郎¹

O11-3 若年ネフローゼ症候群の不完全寛解期における運動負荷を検討した1症例

¹筑波大学附属病院リハビリテーション部、²筑波大学医学医療系腎臓内科学、³筑波大学医学医療系リハビリテーション医学

なきた しょう
 瀧田 翔¹、河内 明音¹、姫松 花子¹、斎藤 知栄²、白井 丈一²、山縣 邦弘²、羽田 康司³

O11-4 運動療法に対する職員の意識調査

さとうクリニック

くまくら えりか
 熊倉 絵里佳、大釜 健広、山越 弘康、鈴木 貴大、土屋 淳子、佐久間 宏治、内田 明子、石塚 俊治、
 佐藤 純彦

O11-5 当院での腎臓リハビリテーションの取り組みについて～10年を振り返って～

¹医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 臨床工学科、²医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 看護部、³医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 リハビリテーション科、⁴医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 腎臓外科、⁵医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 消化器外科

あおやま なつみ
 青山 夏実¹、川上 崇志¹、昆 美穂¹、武田 真弓²、田崎 由希子²、中原 唯那²、伊井 寿里³、保坂 聡³、
 刈込 秀樹¹、大崎 慎一⁴、池田 重雄⁵

O11-6 透析時運動療法の治療効果とは

¹医療法人如水会 嶋田病院 臨床工学科、²医療法人如水会 嶋田病院 腎臓内科

こうの たくみ
 河野 匠¹、大谷 拓也¹、甲斐 正信¹、嶋田 英敬²、池田 拓行²

一般演題口演12

3月16日(日)

10:40-11:40

第4会場

会議センター 5F [511+512]

運動療法 4

座長：安藤 康宏^{あんど うやすひろ} 国際医療福祉大学病院 予防医学センター
尾崎 美紀子^{おざき みきこ} 板橋中央総合病院

O12-1

外来通院透析継続のために段差昇降能力を保つ
～非監視型運動の運動セルフエフィカシーを高めるためには～

¹医療法人社団 樹人会 北条病院 リハビリテーション科、²医療法人社団 樹人会 北条病院 泌尿器科、
³医療法人社団 樹人会 北条病院 透析室、⁴医療法人社団 樹人会 北条病院 外科
増野 雄一^{ましの ゆういち}¹、前田 明信²、三好 麻希¹、辻 彰³、高石 義浩⁴

O12-2

運動意欲低下によって透析中運動療法を脱落した症例に対し、
応用行動分析学的介入を行った結果について

¹医療法人尚腎会 高知高須病院 リハビリテーション部、²医療法人尚腎会 高知高須病院 腎臓内科
北村 翔太^{きたむら しょうた}¹、島崎 由宇¹、水田 好隆¹、伊藤 美香¹、吉良 明日香¹、大田 和道²、水口 隆²

O12-3

外来血液透析患者の30秒椅子立ち上がりテストと身体機能の関係について

¹社会医療法人 創和会 しげい病院 リハビリテーション部、²社会医療法人 創和会 しげい病院 看護部、
³社会医療法人 創和会 しげい病院 腎臓内科
清水 賢児^{しみず けんじ}¹、西濱 美絵¹、中尾 敦子²、有元 克彦³

O12-4

透析患者の運動療法介入が及ぼす影響－意欲の評価に着目して－

熊谷総合病院リハビリテーション科
長塚 由江^{ながつか よしえ}

O12-5

週1回の外来透析中における運動療法介入の効果検証

¹医療法人社団正和会 馬渕病院 リハビリテーション科、²医療法人社団正和会 馬渕病院 腎臓内科、
³岐阜保健大学 リハビリテーション学部、⁴中部大学 生命健康科学部
小池 孝康^{こいけ たかやす}^{1,3}、平松 武幸^{2,4}、山田 陽一¹、橘 栞里¹、馬渕 正綱²

O12-6

透析患者における単肢運動が血管内皮機能および身体機能に及ぼす影響：
前向きクロスオーバー介入試験

¹筑波技術大学保健科学部、²筑波大学医学医療系腎臓内科学、³東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学、
⁴山形県立保健医療大学、⁵晴山会 平山病院
三浦 美佐^{みうら みさ}¹、志村 まゆら¹、森戸 直記²、斎藤 知栄²、伊藤 修³、山縣 邦弘²、上月 正博⁴、平山 陽⁵

一般演題口演13

3月16日(日) 8:30-9:30 第5会場 会議センター 3F [303]

サルコペニアフレイル口コモ 1

座長：長田 太助^{ながた だいすけ} 自治医科大学内科学講座腎臓内科学部門
三浦 平寛^{みうら たいひろ} 東北大学大学院 臨床障害学分野

O13-1

血液透析患者の疲労の自覚の有無とサルコペニアの関連

¹社会医療法人愛仁会井上病院 内科、²大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学、
³大阪公立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学、⁴大阪公立大学大学院医学研究科 血管病態制御学

辻本 吉広¹、一居 充¹、藤原 木綿子¹、木津 あかね¹、下村 菜生子¹、松藤 勝太²、仲谷 慎也²、
森 克仁³、庄司 哲雄⁴、繪本 正憲^{2,3}

O13-2

血液透析患者における大腿部筋断面積の減少に対する入院の影響

¹愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 理学療法科、
²大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学、³大阪公立大学大学院医学研究科 血管病態制御学、
⁴大阪公立大学大学院医学研究科 血管科学TRセンター、⁵井上病院 リハビリテーション科、⁶井上病院 内科、
⁷大阪公立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学

松藤 勝太^{1,2}、庄司 哲雄^{3,4}、李 寿恵⁵、辻本 吉広⁶、池上 泰友¹、森岡 与明²、森 克仁⁷、
繪本 正憲^{2,4,7}

O13-3

血液透析患者における基本チェックリストで評価したフレイルと転倒の関係：
多施設前向きコホート研究

¹新潟臨港病院リハビリテーション科、²Renal Exercise and Physical activity network、
³順天堂大学保健医療学部理学療法学科

白井 信行^{1,2}、白井 直人²、岡村 大介²、佐藤 陽一²、小島 将²、三上 健太²、長島 瑞希²、島野 優²、
篠崎 信人²、肥留川 隼²、作山 晃裕²、山田 洋二²、齊藤 正和^{2,3}

O13-4

血液透析患者の下腿周囲長は将来のサルコペニアの発症・増悪を予測するか？

¹医療法人 清医会 三上クリニック 第二分院、²兵庫医科大学 リハビリテーション学部、
³医療法人 清医会 三上クリニック 本院、⁴医療法人社団 藍蒼会 しもかど腎透析クリニック

辻元 尚幸^{1,4}、松沢 良太²、金子 哲也¹、三上 貴子³、下門 清志⁴

O13-5

サルコペニア診断の筋力・身体機能評価を用いて高齢透析患者のダイナペニアを特定する
臨床的意義の検証

¹神應透析クリニック、²信州大学医学部附属病院 腎臓内科

大澤 竜司¹、石田 昂彬¹、大平 雅美¹、河内 一恵¹、辻 英典¹、小河原 沙歩¹、犬井 啓太^{1,2}、
橋本 幸始^{1,2}、上條 祐司^{1,2}、村木 真紀子¹、小林 信彦¹、神應 太郎¹、神應 裕¹

O13-6

血液透析導入患者におけるフレイルに影響する要因の検討：
非計画透析の検討を含む単施設横断研究

¹浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
²聖隷クリストファー大学大学院 リハビリテーション科学研究科、
³聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、⁴浜松医科大学 内科学第一講座、
⁵浜松医科大学 リハビリテーション医学講座、⁶浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部

山口 智也^{1,2}、矢部 広樹³、平野 裕真¹、藤倉 知行⁴、大村 朋矢¹、大橋 温⁴、山内 克哉⁵、
安田 日出夫⁴、加藤 明彦⁶

一般演題口演14

3月16日(日) 8:30-9:30 第7会場 会議センター 3F [311+312]

透析・その他

座長：武田 尚子^{たけだ なおこ} 公立甲賀病院
真栄里 恭子^{まえさと きょうこ} 湘南鎌倉総合病院

O14-1 回復期リハビリテーション透析患者のADLに対するHIF-PH阻害薬の効果

ふれあい東戸塚ホスピタル 総合診療内科
織本 健司^{おりもと けんじ}

O14-2 糖尿病透析予防管理における理学療法士介入の効果実態

¹国際医療福祉大学 成田保健医療学部、
²浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、³偕行会城西病院 リハビリテーション科、
⁴関西医科大学リハビリテーション学部、⁵公立豊岡病院組合立 豊岡病院 リハビリテーション技術科、
⁶一般社団法人 日本糖尿病理学療法学会
河野 健一^{こうの けんいち}^{1,6}、平野 裕真²、高橋 蓮³、野村 卓生^{4,6}、井垣 誠^{5,6}

O14-3 血流抑制術が過剰血流患者の身体機能に与える影響

¹神應透析クリニック、²信州大学医学部附属病院 腎臓内科
石田 昂彬^{いしだ たかあき}¹、大澤 竜司¹、大平 雅美¹、河内 一恵¹、葦崎 幸子¹、松下 奈津美¹、犬井 啓太^{1,2}、
橋本 幸治^{1,2}、上條 祐司^{1,2}、村木 真紀子¹、小林 信彦¹、神應 太朗¹、神應 裕¹

O14-4 外来維持透析患者における運動習慣定着および脱落要因の解析：意欲と全身管理の重要性

¹国立大学法人 筑波技術大学保健科学部理学療法学専攻、²晴山会 平山病院 透析科、³晴山会 平山病院 病院長
三浦 美佐^{みうら みさ}¹、金井 彬²、木下 賢司²、平山 陽³

O14-5 糖尿病透析患者に対する知覚入力型インソールの有用性

¹医療法人偕行会 名古屋共立病院 リハビリテーション部、²県立広島大学 保健福祉学部 理学療法コース、
³愛知淑徳大学 健康医療学部 医療貢献学科 理学療法専攻
新谷 隼也^{あらたに しゅんや}¹、清田 成晃¹、石井 達也¹、渡井 陽子¹、長谷川 正哉²、林 久恵³

O14-6 運動教室における集団音楽療法が透析患者にもたらした影響

医療法人援腎会あさか野泌尿器透析クリニック
入谷 麻祐子^{いりたに まゆこ}、小幡 桃永、石井 薫、吉田 貴之、原 博子、新田 浩司

一般演題口演15

3月16日(日) 9:35-10:35 第7会場 会議センター 3F [311+312]

高齢者認知症 1

座長：柴田 了^{しばた りょう} 久留米大学医学部 内科学講座腎臓内科部門
熊坂 隆一郎^{くまさかりゅういちろう} 社会医療法人高橋病院

O15-1 透析時リハビリテーションが生きがいのきっかけとなった高齢透析患者の一例

¹康生会武田病院 血液透析科、²康生会武田病院 リハビリテーション科、³康生会武田病院 外来看護部、
⁴康生会武田病院 臨床工学科
乾 恵美^{いぬい えみ}¹、黒岩 直也²、常田 博美²、安田 妙子³、川勝 京子³、石動 美保³、川上 亨弘¹、
川上 直毅⁴、藤島 大樹⁴、大槻 誠¹、福田 友規¹、左溝 淳子³、祖田 美恵³、阪下 陽一朗²

O15-2

超高齢透析患者の透析時運動療法

¹医療法人 徳洲会 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、²リハビリテーション科、³臨床工学科

たましろ ななこ

玉城 奈七子^{1,2,3}、和田 益枝¹、川西 華渚子¹、村上 奈央子¹、愛甲 美穂¹、西村 彰紀²、三木 奈穂³、三浦 佑希³、石岡 邦啓¹、岡 真知子¹、日高 寿美¹、大竹 剛靖¹

O15-3

血液透析患者の認知機能と身体機能の関係

¹埼玉クリニック リハビリテーション科、²順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科、³埼玉クリニック 腎透析内科

しまの ゆう

島野 優¹、齊藤 正和²、松浦 弘¹、加藤 徳介³

O15-4

高齢腹膜透析患者における認知機能に影響する要因の検討

¹医療法人 偕行会 名古屋共立病院 リハビリテーション部、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、³医療法人 偕行会 偕行会城西病院 技術部 リハビリテーション課、⁴医療法人 偕行会 偕行会セントラルクリニック、⁵医療法人 偕行会 名古屋共立病院 腎臓内科

なつめ だいき

夏目 大輝¹、矢部 広樹²、高橋 蓮³、井本 裕斗¹、岡田 慶子⁴、春日 弘毅⁵

O15-5

急性腎障害を合併した高齢微小変化型ネフローゼ症候群に対する低強度身体活動に着眼した一症例

¹浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、²浜松医科大学大学院 医学系研究科医学専攻、³聖隷クリストファー大学大学院 リハビリテーション科学研究科、⁴聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、⁵浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部、⁶浜松医科大学医学部附属病院 第一内科

おおむら ともや

大村 朋矢¹、平野 裕真^{1,2}、山口 智也^{1,3}、俵 祐一⁴、山内 克哉¹、石垣 さやか⁵、安田 日出夫⁶、加藤 明彦⁵

O15-6

80歳以上の高齢保存期CKD患者に対する在宅ベースでの6ヶ月間の運動指導の効果

¹聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター、²聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 リハビリテーション部、³川崎市多摩病院 リハビリテーション科、⁴神戸大学大学院 保健学研究科、⁵聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科

にしざわ はじめ

西澤 肇¹、平木 幸治¹、田島 広太²、堀田 千晴³、井澤 和太⁴、櫻田 勉⁵、柴垣 有吾⁵

一般演題口演16

3月16日(日) 10:40-11:40 第7会場 会議センター 3F [311+312]

高齢者認知症 2

座長：^{ますたに こうすけ}升谷 耕介

福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学

^{みぞぶち まさひで}

溝渕 正英

昭和大学藤が丘病院 腎臓内科

O16-1

高齢血液透析患者における握力測定の有用性

医療法人 社団 仁明会 おさふねクリニック

くろさわ もとよし

黒澤 資佳、松田 直子、中村 明彦

O16-2

高齢透析導入期患者の入院関連機能障害に関連する因子の検討

聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室

おおの しゅんた

大野 隼汰、田畑 吾樹、三嶽 侑哉、藤浪 萌、加藤木 丈英

O16-3

介護老人保健施設の血液透析患者に対する入所中リハビリの効果に関する検討

¹介護老人保健施設ハートフル瀬谷 リハビリテーション部、
²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
 なぐら ひろあき
 名倉 弘朗¹、矢部 広樹²、工藤 晃太¹

O16-4

当院腎臓内科入院患者の入院関連機能障害と転倒転落アセスメントスコアシートを
 活用した指標との関連

¹公立八女総合病院 リハビリテーション科、²公立八女総合病院 看護部、³公立八女総合病院 腎臓内科、
⁴国際医療福祉大学 理学療法学科
 まなこ ゆうた
 真子 裕太¹、棚町 政則²、安徳 亜由美²、下川 友紀²、國武 亜由美¹、金子 秀雄¹、大原 敦子³

O16-5

当院透析患者の生活場所と通院手段の現状と作業療法士の関わり

(公財) 鷹揚郷腎研究所弘前病院
 いわぶち くみこ
 岩渕 久美子、柴田 薫、川崎 忍、齋川 友、大沢 弘、齋藤 久夫、鈴木 唯司

O16-6

通院透析患者の自動車運転に関わる高次脳機能についての検討

¹JCHO仙台病院 リハビリテーション部、²JCHO仙台病院 看護部、³JCHO仙台病院 腎臓疾患臨床研究センター
 かとう さとみ
 加藤 聡美¹、森 聖香¹、稲森 貴也¹、原田 晴子²、鈴木 祐子²、大野 和美²、眞田 覚³、佐藤 光博³

一般演題口演17

3月16日(日)

13:30-14:30

第7会場

会議センター 3F [311+312]

サルコペニアフレイル口コモ 2

座長：あらき しんいち
 荒木 信一
 いまざわ としゆき
 今澤 俊之

和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座
 国立病院機構千葉東病院

O17-1

血液維持透析患者における血清亜鉛濃度と筋肉量についての検討

¹南三陸病院、²東北大学大学院医学系研究科 腎臓内科学分野、³歌津八幡クリニック
 せき ゆみか
 関 由美加^{1,2,3}、熊谷 幸喜¹、岡本 好司²、初貝 和明¹、宮崎 真理子²、田中 哲洋²

O17-2

当院透析患者の健脚を維持する取り組み ～健脚アプローチ10重奏(デクテット)～

¹医療法人 小山すぎの木クリニック、²東京大学医学部 泌尿器科、³佐野厚生総合病院、
⁴国際医療福祉大学病院 予防医学センター
 おのぐち ゆかり
 小野口 ゆかり¹、大森 大輔¹、小暮 達也¹、池田 康樹¹、和泉 裕太¹、大島 祐太¹、清水 ひろえ¹、
 加賀 誠¹、萩原 健³、安藤 康宏⁴、木下 真希¹、木下 善隆²、三木 拓哉¹、朝倉 伸司¹

O17-3

血液透析患者におけるフレイル状態悪化の特徴

¹主体会病院 総合リハビリテーションセンター、²主体会病院 透析センター、³主体会病院 内科、
⁴鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻
 せこ まさし
 瀬古 征志¹、瀬田 直紀²、伊藤 英樹²、平野 裕三¹、水谷 智恵美¹、川村 直人³、伊藤 卓也⁴

O17-4

フレイル状態の血液透析患者における1年後の身体機能維持に関連する因子の検討：
 多施設前向きコホート研究

¹帝京科学大学 医療科学部 理学療法学科、²石和共立病院 総合リハビリテーション室、
³Renal Exercise and Physical activity network、⁴順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科
 やまだ ようじ
 山田 洋二^{1,3}、河西 利昌^{2,3}、白井 直人³、岡村 大介³、小島 将³、佐藤 陽一³、島野 優³、篠崎 信人³、
 白井 信行³、三上 健太³、長島 瑞希³、野地 剛史³、肥留川 隼³、作山 晃裕³、齋藤 正和^{3,4}

O17-5

当院血液透析患者におけるサルコペニア肥満の実態調査
～日本人向け診断アルゴリズムを用いた検討～

社会医療法人 寿楽会 大野記念病院 リハビリテーション部

やました ゆうき

山下 裕貴、阪本 良太

一般演題口演18

3月16日(日) 14:35-15:35 第7会場 会議センター 3F [311+312]

チーム医療・その他

座長：岡本 威志

おかもと たけし

医療法人光心会 諏訪の杜病院

あだち ゆういち

安達 裕一

榊原記念病院 リハビリテーション科

O18-1

日本腎臓リハビリテーション学会の公式英文誌のRenal Replacement Therapy (RRT) 誌の
現況と採択のコツ

地方独立行政法人りんくう総合医療センター

しげまつたかし

重松 隆

O18-2

当院で体重減量リハビリテーションを行った肥満患者における血中ケトン体分画の推移と
尿酸値の変化について

東北大学リハビリテーション科

たかはし たまお

高橋 珠緒、三浦 平寛、海老原 覚

O18-3

自力歩行が困難となった血液透析患者に対する歩行の量と質
～開心術後、要介護となった1症例～

医療法人徳洲会 共愛会病院

たきぐち ゆきこ

瀧口 裕紀子

O18-4

緊急透析を要した重症急性腎障害に対する作業療法 (OT) が排尿改善に繋がった一例
～多職種連携の有用性～

¹湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部、²排尿ケアチーム、³腎臓病総合医療センター

さとう みゆう

佐藤 美裕¹、西村 彰紀¹、山口 幸樹^{1,2}、石岡 邦啓³、持田 泰寛³、守矢 英和³、大竹 剛靖³、

日高 寿美³、小林 修三³

O18-5

透析室臨床工学技士の透析時運動指導への関わり方

¹医療法人 如水会 嶋田病院 臨床工学部、²医療法人 如水会 嶋田病院 リハビリテーション科、

³医療法人 如水会 嶋田病院 腎臓内科

おおたに たくや

大谷 拓也¹、甲斐 正信¹、山室 暁²、池田 拓行³、嶋田 英敬³

O18-6

腎臓リハビリテーション指標の見える化～臨床工学技士の現在までの取り組み～

¹JA長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院 臨床工学科、

²JA長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院 人工腎センター、

³JA長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院 リハビリテーション科、

⁴JA長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院 腎臓内科

みやざわ のりゆき

宮澤 法幸¹、北村 健太郎¹、関原 宏幸¹、関谷 順子²、山田 律子²、斎藤 真美²、佐藤 ともみ²、

松葉 侑樹³、橘 良³、清水 弘子³、穴山 万理子⁴、中村 裕紀⁴、牧野 靖⁴

一般演題ポスター

一般演題ポスター1 3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

保存期CKD

座長：濱 知明^{はま ともあき} 東海大学医学部付属八王子病院

P1-1 慢性腎不全患者における腎臓リハビリテーション介入群・非介入群の比較

愛仁会井上病院

ふじわら ゆうこ

藤原 本綿子、李 芳江、辻本 吉広

P1-2 当院における保存期腎不全教育入院の効果と課題

医療法人社団如水会嶋田病院

おおむら ゆいな

大村 唯菜、星子 優、嶋田 雅子

P1-3 当院の慢性腎臓病教育外来における理学療法士の関わり

¹聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院リハビリテーション部、²聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター、³川崎市立多摩病院 リハビリテーション科、⁴聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 腎臓・高血圧内科

たじま こうた

田島 広太¹、平木 幸治²、西澤 肇²、堀田 千晴³、白井 小百合⁴

P1-4 当院における保存期CKD患者の多職種指導の取り組み

¹特定医療法人 衆済会 増子記念病院 リハビリテーション科、²特定医療法人 衆済会 増子記念病院 医療福祉相談室、³特定医療法人 衆済会 増子記念病院 薬剤課、⁴特定医療法人 衆済会 増子記念病院 栄養課、⁵特定医療法人 衆済会 増子記念病院 看護部、⁶特定医療法人 衆済会 増子記念病院 腎臓病総合医療センター

なかむら ちひろ

中村 千宏¹、小関 裕二¹、中村 智哉¹、濱地 亮輔¹、藤原 雄大¹、小川 しほ²、中村 嘉孝³、朝倉 洋平⁴、楠本 さやか⁵、川元 早苗⁵、近藤 千華⁶

P1-5 保存期CKD患者は大腿骨近位部骨折を起こしやすいといえるのか？

¹聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室、²聖隷佐倉市民病院 腎臓内科

かとうぎ たけひで

加藤木 丈英¹、藤井 隆之²、田畑 吾樹¹、大野 隼汰¹、三嶽 侑哉¹P1-6 認知症を呈した保存期CKD患者に対する運動療法による
身体機能・認知機能への効果について

公益財団法人 ときわ会 常磐病院 リハビリテーション課

やまのべ しおん

山廻邊 志温、高松 克守、笠井 唯史、佐藤 裕之

P1-7 過去5年間のコロナ禍中でのCKDを伴うRA患者のeGFR値の経年的変化

田窪リウマチ整形外科 リハビリテーション室

あべ としひこ

阿部 敏彦

P1-8 急速進行性糸球体腎炎を発症した一例の理学療法を経験して

仙寿苑

ひらおか まさのり

平岡 将典

一般演題ポスター2 3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

足病とフットケア

座長：真栄里 恭子 まえさと きょうこ 湘南鎌倉総合病院

P2-1

AIDE-SP2を用い、リハビリ継続することが出来た、
重複障害を有する保存期CKD患者の下腿切断後の一症例

公立那賀病院 リハビリテーション科

いともと ひろと
井戸本 弘人、山本 勝己

P2-2

両大腿切断術後自宅退院可能となった血液透析患者
～非義足作成患者の身体機能及び精神面へのアプローチ～

鷹揚郷腎研究所青森病院 リハビリ治療部

さとう ゆうき
佐藤 佑紀、新谷 修一、青木 紀子、齋藤 文匡、鈴木 唯司

P2-3

両下肢切断した片麻痺患者へチームでの移乗訓練が精神的な好影響を与えた一例

¹特定医療法人衆済会増子記念病院 リハビリテーション科、²特定医療法人衆済会増子クリニック 昴 リハビリテーション科すぎた たくや
杉田 拓哉¹、濱地 亮輔¹、清水 柚乃¹、山内 真理¹、小関 裕二¹、中村 千宏¹、飯尾 雅美²、
高尾 照江²、林 有²

P2-4

透析患者の包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) に対する免荷療法を活用した自宅退院の一例

湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部

ながしお なおこ
長塩 直子、西村 彰紀

P2-5

足病患者の靴型装具に用いられるロッカーソールの頂点位置の違いが
歩行中のToe clearanceに及ぼす影響¹東都大学 幕張ヒューマンケア学部 理学療法学科、²東京工科大学 医療保健学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻かわべ のぶひで
河辺 信秀¹、渡部 祥輝²

一般演題ポスター3 3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

運動/歩行機能/栄養評価 1

座長：古井 秀典 ふるい ひでのり 社会医療法人交雄会メディカル交雄会新さっぽろ病院

P3-1

当院での施設入所中の維持透析患者における栄養状態の評価

¹泉和会千代田病院腎臓内科、²泉和会千代田病院血液浄化療法部、³泉和会千代田病院栄養科のなか ともひと
野中 智仁¹、上園 繁弘¹、海野 友美²、黒木 真由美²、玉置 琴絵²、松澤 豊子²、山本 ひろみ²、
駒田 美華³、笠原 千夏³

P3-2

umaiNa (ウマイナ) 経皮電気刺激味覚調整装置は腎臓病症例においても
塩味増強を起こしうるか¹医療法人生寿会 五条川リハビリテーション病院、²株式会社UBeing、³長岡技術科学大学ふくしま たいき
福島 大喜^{1,2}、勝木 将人³、島野 泰暢¹

P3-3

AI歩行分析での転倒予防対策への取り組み

医療法人豊水会みずのクリニック

あんどう ひとみ

安藤 仁美、青山 尚美、鬼頭 渉、鈴木 里美、阪野 善隆、飯見 英、佐野 敬子、近藤 勲、
水野 雅夫

P3-4

当院における保存期CKD患者に運動指導をした1年後の変化

¹ (特医) 財団大西会 千曲中央病院 リハビリテーション科、² (特医) 財団大西会 千曲中央病院 内科、³ (特医) 財団大西会 千曲中央病院 泌尿器科、⁴ 日本大学医学部 腎臓高血圧内分泌内科

まちだ とみづ

町田 共米¹、堀内 祐太郎¹、野口 智恵¹、小宮山 さや佳¹、大矢 昌宏¹、米澤 京子¹、大西 禎彦²、
宮林 千春²、松本 晶博²、窪田 芳樹²、東海 康太郎²、山本 博昭²、逸見 一之³、阿部 雅紀⁴

P3-5

血液透析患者における透析日と非透析日の活動量に関する比較検討

蒼生病院 リハビリテーション科

たなか けんた

田中 健太、天野 顕

P3-6

維持期と導入期の違いに着目した血液透析外来患者に対する運動指導の効果

¹ 株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 リハビリテーション科、² 株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 看護局、³ 株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 腎臓内科

しらと かずき

白土 和希¹、佐藤 誠¹、須藤 知哉¹、服部 直人¹、千葉 大佑¹、小林 洋子²、栗原 由美²、大金 英子²、
海老原 一彰¹、中島 雅美³

P3-7

慢性透析患者の身体機能とLSAとの関係性

¹ 大垣徳洲会病院 リハビリテーション科、² 大垣徳洲会病院 透析センター

こいで ひろやす

小出 紘靖¹、鬼淵 廉¹、館 祐二²

P3-8

当院透析患者栄養状態の評価

医療法人八重瀬会同仁病院 腎センター

にしえ こうへい

西江 昂平、島田 優子、奥野 耕司、具志堅 靖、嘉手納 貴暁、川邊 慎也、金城 政美、長谷川 望、
知念 善昭、謝花 政秀、宮里 朝矩

P3-9

長時間透析実施施設におけるパーソナルヘルスレコード (PHR) アプリ使用を含む
運動療法の取り組み¹ 医療法人社団菅沼会 腎内科クリニック世田谷 人工透析内科、² 医療法人社団菅沼会 腎内科クリニック世田谷 臨床工学部、³ 医療法人社団菅沼会 腎内科クリニック世田谷 看護部、⁴ 東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科

すがぬま しんや

菅沼 信也¹、齊藤 祐太²、竹石 康広²、西澤 喬光²、石野 菜穂子³、北島 幸枝⁴

一般演題ポスター4

3月15日 (土)

14:10-15:10

ポスター展示会場

会議センター 3F [301+302]

運動療法 1

座長：木村 朋由

きむら ともよし

東北医科薬科大学 腎臓内分泌内科

P4-1

掌握運動のシャント血管に与える効果の検討

紀南病院 腎臓内科

はしもと せいじ

橋本 整司、高岡 直幸、藤田 圭一、玉置 瑛一朗、秦 薫、楠部 万莉

P4-2

当院における透析患者の運動療法の取り組み

¹横浜南共済病院 腎臓高血圧内科、²横浜南共済病院 透析室看護師

いわの たけひさ

岩野 剛久¹、針谷 智子²、切金 加寿美²、中島 早紀²、大出 恵²、根本 千鶴²、伊藤 実奈海²、
木村 真実²、三上 秀祐²、山口 英里乃²、野本 薫²

P4-3

レジスタンストレーニング方法の工夫

¹公益財団法人 浅香山病院 泌尿器科、²医療法人宝生会 PL病院 泌尿器科

しまだ ひさお

島田 久生¹、青山 真人²、中村 敬弘²、浅井 省和¹

P4-4

当院における腎臓リハビリテーション拡充の取り組み

¹JA長野厚生連佐久総合病院腎臓内科、²JA長野厚生連佐久総合病院循環器内科、³荻原医院

おおさわ こうすけ

大沢 紘介¹、村上 稜¹、柳澤 聖²、荻原 真之³、池添 正哉¹

P4-5

当院での腎臓リハビリテーションの取り組み

社会医療法人 福島厚生会 福島第一病院

たかはし ゆうすけ

高橋 佑輔、村田 聖弥、小野 翔太、松本 真理子、浅野 有沙、齋藤 直子、星野 寧人

P4-6

当院における透析時運動療法の効果が非透析日の身体活動取り組み意識に与えた影響

¹社会医療法人友愛会豊見城中央病院 リハビリテーション科、²社会医療法人友愛会豊見城中央病院 看護部 透析室、³社会医療法人友愛会豊見城中央病院 内科

やまのは ひさえ

山入端 久江¹、比嘉 貴也¹、棚原 文人¹、茂 里美²、米須 真澄²、井上 孝子²、豊島 紫乃絵²、
玉城 廣美²、倉橋 雪乃²、金城 聡子²、永山 聖光³、幸地 政子³

P4-7

透析中運動療法の継続における効果の検証

医療法人社団加美川クリニック

くろせ たくや

黒瀬 拓也、光森 誠之、奥川 直子、森原 みはぎ、加美川 誠

P4-8

透析患者の運動強度変更の要因と課題

¹医療法人心信会 池田バスキューラーアクセス・透析・内科、²福岡県私設病院協会看護学校

たかやま ともこ

高山 朋子¹、中島 朱里¹、工藤 美結¹、水内 恵子²、松岡 一江¹、梶本 宗孝¹、安田 透¹、
池田 潔¹

一般演題ポスター5

3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

運動療法 2

座長：濱田 昌実

はまだ まさみ

城西国際大学 看護学部

P5-1

「運動意欲を高めたい」－コミュニケーションをとりながらの個別指導－

医療法人援腎会 あさか野泌尿器透析クリニック

いしい かおる

石井 薫、小幡 桃永、吉田 貴之、入谷 麻祐子、原 博子、新田 浩司

P5-2

車椅子生活となった患者に対する透析中運動療法の取り組み

医療法人聖水会かわせみクリニック

はせがわ みき

長谷川 美樹、幸坂 祥子、浜田 絵美、小野 薫、浅沼 貴之、鈴木 一之

P5-3

片麻痺患者への腎臓リハビリテーションを試みて

医療法人玉昌会加治木温泉病院

どうもり めぐみ

堂森 めぐみ、満山 まどか、辰元 麻美、徳満 ふみ、藤井 みゆき、中西 祐介、穂満 博文、夏越 祥次、高田 昌実

P5-4

多職種と連携した透析時運動指導によるフレイル予防を目指した効果

医療法人 友秀会 伊丹腎クリニック

きむら ひろみ

木村 ひろみ、橋本 千晶

P5-5

透析運動指導等加算新設による透析中運動療法効果の検証

医療法人豊水会 みずのクリニック水広分院

やまのくち みほ

山之口 美穂、大西 大、高木 美保、樋口 三夏、山田 由紀、小野 正孝

P5-6

当院における運動療法の取り組み

開生会 奥田クリニック

すずき めぐみ

鈴木 恵、武藤 萌乃、小川 貴広、吉田 千鶴、福園 菜月、渡邊 真衣、池田 真菜、松本 奈那恵、菅谷 弘美、田崎 まち子、大盛 千恵、越井 正太郎、高橋 梓、高橋 秀明、奥田 康輔

P5-7

自宅で行える運動療法の周知・実践を目指して ～透析センター公式LINEを用いた運動配信～

¹公益財団法人慈愛会今村総合病院 透析センター看護部、²公益財団法人慈愛会今村総合病院 腎臓内科、³公益財団法人慈愛会今村総合病院 臨床工学部

まつもと ちか

松元 知佳¹、竹之内 聖三²、村岡 良朗²、田淵 智久²、中村 英仁²、三重 陽一²、福元 まゆみ²、上荒磯 ひとみ¹、渡邊 喜代美¹、井上 元紀³、徳満 拓実³、中鶴 良登³、神ノ川 蕎伍³、上村 夏季¹、上門 千優¹

P5-8

当部署の腎臓リハビリテーションの取り組み

社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院

やすだ かおり

安田 可織、奥村 陽子、白岩 陽一、藤原 直子、宮田 仁美

一般演題ポスター6 3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

運動療法 3～症例検討 1

座長：熊坂 礼音

くまさか れおん

埼玉石心会病院 リハビリテーション科

P6-1

下肢内シャント穿刺での血液透析患者に透析時運動療法を施行した一例

¹石切生喜病院 腎臓内科、²石切生喜病院 リハビリテーション部、³石切生喜病院 看護部

はやかわ ゆき

早川 由紀¹、立石 悠¹、柴田 皓大²、岸本 翔太³、植野 和樹³、林 瑞紀¹、山岡 諭史¹、藤本 茉奈¹、橋本 真¹、福田 裕介¹、渡り 裕典²、岩崎 裕里代³、今西 政仁¹

P6-2

常染色体顕性多発性嚢胞腎に対して運動療法を実施した一症例

¹東北医科薬科大学病院 リハビリテーション部、²東北医科薬科大学病院 リハビリテーション科、³東北医科薬科大学病院 腎臓内分泌内科

ちば かずゆき

千葉 一幸¹、高橋 麻子²、伊藤 修²、森 建文³

P6-3

在宅復帰後も非監視型運動の長期継続により徒歩での透析通院が可能となった
大腿骨転子部骨折を呈した一症例

¹南三陸病院 診療技術部 リハビリテーション科、²東北大学病院 腎・高血圧内科、³南三陸病院 看護部
佐藤 峻¹、岡本 好司²、熊谷 幸喜³

P6-4

高度肥満で手術困難とされた慢性腎不全患者の1例

¹秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部、
²秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科講座
菊池 耀¹、畠山 和利¹、渡邊 基起¹、高橋 裕介¹、粕川 雄司¹、宮腰 尚久²

P6-5

運動意欲の高い透析患者に対するリハビリテーションを行った結果、
生活活動範囲が拡大した症例

社会医療法人 交雄会メディカル 交雄会新さっぽろ病院
やまだ なおき
山田 尚輝

P6-6

透析中運動による身体機能の変化が透析外での運動習慣獲得に寄与した1例

¹聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 リハビリテーション課、²聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 血液浄化センター、
³聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 腎臓・高血圧内科
ながさわ ひとし
長澤 仁志¹、沖野 久美子²、野田 翔平³

P6-7

9年間の透析中運動療法介入による機能的変化と継続可能となった要因に関する検討
－単一症例対象研究－

¹公益財団法人ときわ会常磐病院、²公益財団法人ときわ会常磐病院腎臓内科
たかまつ かつもり
高松 克守¹、川口 洋²

P6-8

長期的な目標を視野に入れた生活リズムの見直しにより趣味の継続を図った症例

¹三須医院通所リハビリテーションいこい、²三須医院 リハビリテーション科、³三須医院 整形外科、
⁴三須医院 内科・皮膚科
かみや こうき
神谷 幸樹^{1,2}、佐々木 有記³、坂田 修^{1,2}、小松 誠²、末吉 光太²、三須 雄二^{1,4}

一般演題ポスター7 3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

チーム医療 1

座長：海老原 至 ^{えびはら いたる} 水戸済生会総合病院腎臓内科

P7-1

大学病院透析室における循環器内科と透析室チームによるCPXを用いた
腎臓リハビリテーションの取り組み

¹東海大学医学部付属八王子病院 循環器内科、²東海大学医学部付属八王子病院 腎内分泌代謝内科、
³東海大学医学部付属八王子病院 看護部、⁴東海大学医学部付属八王子病院 リハビリテーション技術科
はせがわ みさき
長谷川 実咲¹、濱 知明¹、角田 隆俊²、大西 光¹、天野 一茂¹、牛島 明子¹、石田 敦子³、
香田 万里絵³、高橋 睦美³、村上 博之⁴

P7-2

当院における腎臓ケア・サポートセンターの役割と腎臓内科×整形外科のコマネジメント連携

¹聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 腎臓・高血圧内科、²聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 整形外科、
³聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 看護部、⁴聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 栄養部
まちだ しんじ
町田 慎治¹、飯沼 雅央²、山城 菜那³、卜部 あやの⁴、柴田 みち⁴、今井 直彦¹

P7-3

医療者の腎臓リハビリテーションに対する理解度と意欲に関する調査

友愛医療センター 腎臓内科

江田 是るか¹、西平 守邦、村井 志帆、平良 翔吾、安達 崇之、照喜名 重朋、関 浩道、喜久村 祐、玉寄 しおり

P7-4

当院における慢性腎臓病教育外来の取り組み

¹聖マリアンナ医科大学病院 看護部、²聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部、³聖マリアンナ医科大学病院 栄養部、⁴聖マリアンナ医科大学病院 臨床工学技術部、⁵聖マリアンナ医科大学病院 ソーシャルワーク技術部、⁶聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター、⁷聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科倉田 麻衣子¹、江副 幸¹、東山 恵¹、神志那 萌子²、小嶋 のぞみ³、櫻井 絵里香⁴、青木 奈緒⁵、西澤 肇⁶、平木 幸治⁶、韓 蔚⁷、山田 将平⁷、櫻田 勉⁷、溪村 麻希¹、柴垣 有吾⁷

P7-5

透析時運動等指導加算後の効果について

医療法人社団 仁慈会 安田病院

鳥山 博之¹、土谷 英一、土井 良平、林 伸一、平田 裕貴子、長尾 春創

P7-6

VA治療に伴うリハビリテーション科の関わり

¹特定医療法人桃仁会病院、²特定医療法人桃仁会かつら透析クリニック槻本 直也¹、北村 悠樹²

P7-7

多職種連携で行う栄養カンファレンスの取り組み

¹社会医療法人創和会 しげい病院 リハビリテーション部、²社会医療法人創和会 しげい病院 管理栄養部、³社会医療法人創和会 しげい病院 臨床工学部、⁴社会医療法人創和会 しげい病院 看護部、⁵社会医療法人創和会 しげい病院 血液浄化療法センター井本 洋史¹、西濱 美絵¹、高原 花菜²、石原 彩華²、高見 里美²、待場 敏³、井上 宏美⁴、小野 由美⁴、有元 克彦⁵

P7-8

他領域の療養指導士でつなぐご当地チーム医療

¹特定医療法人 桃仁会病院 医療技術部 管理栄養科、²京都腎臓病療養指導士会、³京都府糖尿病療養指導士会荒木 久美子^{1,2,3}、川手 由香^{2,3}、田中 奈美恵²、浅井 加奈枝²、井本 千秋²、小江 奈美子²、藤井 佐紀²、松下 智侑²、太田 翔一²

一般演題ポスター8 3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

合併症～症例検討 4

座長：島田 美智子¹ 弘前大学教育学部教育保健講座

P8-1

尿毒症、肝硬変、重度大動脈弁狭窄症、永続性心房細動に対し多面的な介入を経てADLの改善が得られた一例

筑波大学附属病院腎臓内科

黒河 周、白井 俊明、中島 健太郎、原田 拓也、清水 達也、角田 亮也、森戸 直記、間瀬 かおり、斎藤 知栄、白井 丈一、山縣 邦弘

P8-2

冠動脈バイパス術歴のある透析患者における末梢動脈疾患の運動療法：個々に応じた異なる介入の3例

¹翔南病院 循環器内科、²翔南病院 人工透析科、³翔南病院 内科渡慶次 竜生¹、与那原 太郎¹、又吉 有佐¹、島尻 正紀¹、高江洲 義滋²、知花 隆郎²、大橋 まゆみ³、新里 達志¹、仲地 健³

P8-3

急性腎不全の透析導入期における心理的支援についての一考察

谷口病院

よねひろ こうへい

米広 幸平、富田 健一

P8-4

開心術後の維持透析患者に退院後より透析中のリハビリテーションを実施した症例について

¹邦友会 小田原循環器病院 心臓リハビリテーション室、²邦友会 小田原循環器病院 腎臓内科、³邦友会 小田原循環器病院 心臓血管外科

かもがり ひろき

鴨狩 裕貴¹、野地 剛史¹、勝野 渉¹、吉井 隼¹、田村 菜央¹、長谷川 美穂¹、田井 怜敏²、青木 敏行²、田村 進³、川崎 宗泰³、村瀬 俊文³、吉川 翼³

P8-5

入院中に尿路感染症を頻発した腎移植後脳卒中1症例における理学療法の経験

¹秋田県立循環器・脳脊髄センター、²秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

えちごや かずたか

越後谷 和貴¹、松橋 孝幸²、堀川 学¹

P8-6

下肢病変合併冠動脈疾患を有した維持透析患者の自動車運転技能の獲得を目標としたリハビリテーション

医療法人社団愛友会 勝田病院 リハビリテーション技術科

はぎのや てつひで

萩野谷 哲秀

一般演題ポスター9

3月15日(土) 14:10-15:10 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

在宅医療・その他

座長：佐伯 博子

さえき ひろこ

社会医療法人創和会しがい病院

P9-1

血液透析患者におけるIoTデバイスを用いた長期的在宅運動支援の評価：筋力評価の観点から

¹大阪医科大学 看護学部、²大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部、³昭和大学 認定看護師教育センター、⁴滋慶医療科学大学 医療科学部、⁵東海大学 医学部、⁶滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科、⁷大阪公立大学、⁸大阪大学大学院 医学系研究科

とびた いとこ

飛田 伊都子¹、岸村 厚志²、多久和 善子³、戸田 満秋⁴、山下 哲平⁵、椿原 美治⁶、廣瀬 稔⁴、伊藤 正人⁷、猪阪 善隆⁸

P9-2

血液透析患者におけるIoTデバイスを用いた長期的在宅運動支援の評価
～健康関連QOLの観点から～¹昭和大学 認定看護師教育センター、²大阪医科大学 看護学部、³大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部、⁴滋慶医療科学大学 医療科学部、⁵東海大学 医学部、⁶滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科、⁷大阪公立大学、⁸大阪大学大学院 医学系研究科

たくわ よしこ

多久和 善子¹、飛田 伊都子²、岸村 厚志³、戸田 満秋⁴、山下 哲平⁵、椿原 美治⁶、廣瀬 稔⁴、伊藤 正人⁷、猪阪 善隆⁸

P9-3

当院における腎臓リハビリテーション ～腎リハ始めました。～

¹(医) 社団優腎会 優人上石神井クリニック看護部、²(医) 社団優腎会 優人上石神井クリニック臨床工学部、³(医) 社団優腎会 優人上石神井クリニック透析技術部、⁴(医) 社団優腎会 優人上石神井クリニック内科

いちかわ かずな

市川 和奈¹、藤波 和也²、田中 玲均³、小町 直美¹、青柳 直樹¹、有川 滋久⁴

P9-4

外来血液透析患者における栄養関連指標の季節変動 ～年齢と性別ごとの特徴について～

¹桃谷じんクリニック、²蒲田駅前クリニック、³馬込駅前クリニック

うえすぎむつみ

上杉 睦¹、河野 美由紀¹、平田 洋子¹、石綿 宏幸¹、北島 和一¹、吉田 紗矢香²、佐藤 眞理子³

P9-5

透析時運動指導等加算における設定日数の根拠を運動療法の効果を用いて検討

柏厚生総合病院 リハビリテーション科

あきば ゆうが
秋葉 航大

P9-6

外来透析患者の透析日および非透析日における転倒要因の検討

¹医療法人なごみ会 岸辺くすのき透析クリニック、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、³浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部

はなしろ しおり

花城 栞利¹、金城 里歩¹、平川 恵基¹、近藤 昭彦¹、矢部 広樹²、山口 智也³、横田 甚¹、南 知宏¹、山端 英仁¹

P9-7

当院における腎臓リハビリテーションの実践と地域透析クリニックへの支援の試み

¹帝京大学医学部附属溝口病院 リハビリテーション部、²帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科、³帝京大学医学部附属溝口病院 リハビリテーション科

あさぬま だいichi

浅沼 大地¹、河原崎 宏雄²、原 元彦³

P9-8

血液透析患者におけるIoTデバイスを用いた長期的在宅運動支援の評価：
ADOC評価の観点から¹大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部、²大阪医科薬科大学 看護学部、³昭和大学 認定看護師教育センター、⁴滋慶医療科学大学 医療科学部、⁵東海大学 医学部、⁶滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科、⁷大阪公立大学、⁸大阪大学大学院 医学系研究科

きしむら あつし

岸村 厚志¹、飛田 伊都子²、多久和 善子³、戸田 満秋⁴、山下 哲平⁵、椿原 美治⁶、廣瀬 稔⁴、伊藤 正人⁷、猪阪 善隆⁸

一般演題ポスター10 3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

透析

まつもと たつき
座長：松本 竜季

高知大学附属病院 内分泌代謝・腎臓内科

P10-1

腹膜透析患者の整形外科術後のリハビリテーションに苦慮した1例

日本赤十字社医療センター 腎臓内科

ごとう なお

後藤 直、寸村 玲奈、稲葉 友花、笠原 千晶、田村 美澄、星野 絵理奈、浦手 進吾、柳 麻衣、衣笠 哲史、石橋 由孝

P10-2

当院の入院透析患者のリハビリテーション報告

¹小林記念病院腎臓内科、²小林記念病院リハビリテーション科、³小林記念病院外科

かみやま みちあき

神山 理明¹、木村 靖子¹、山田 薫²、小田 高司³

P10-3

高齢男性に対する透析中個別リハビリの効果についての検討

¹東京西徳洲会病院 血液浄化センター、²リハビリテーション科、³看護部、⁴臨床工学科

まえさと きょうこ

真栄里 恭子¹、折笠 菜月²、隈元 未緒³、東原 沙織⁴

P10-4

入院から在宅へのリハビリ連携により腹膜透析(PD)を継続しえた超高齢PD患者の一例

¹湘南鎌倉総合病院 看護部、²湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、³湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部

なかがわ のりこ

中川 典子¹、石岡 邦啓²、西村 彰紀³、高崎 日菜乃¹、小峯 優花¹、吉田 あかり¹、山田 章仁¹、中村 妙子¹、愛甲 美穂¹、倉田 綾子¹、持田 泰寛²、守矢 英和²、大竹 剛靖²、日高 寿美²、小林 修三²

P10-5

透析中のリハビリと自己管理指導を目的とした介入の併用により身体機能向上を得た一症例
 地方独立行政法人 市立吹田市民病院
みなみたとしふみ
 南谷 壽文、島谷 俊亮、奥川 和幸

P10-6

短期入院のプログラム「運動機能評価・透析検査入院」における身体機能への有用性の検討
¹社会医療法人 名古屋記念財団 新生会第一病院 リハビリテーション科、
²社会医療法人 名古屋記念財団 新生会第一病院 老年内科
にしやましょうだい
 西山 翔大¹、水田 早智子¹、米持 利枝¹、伊奈 研次²

P10-7

入院透析患者の認知機能の変化と日常生活動作（ADL）の関係について
¹医療法人財団 倉田会 くらた病院 リハビリテーション科、²医療法人財団 倉田会 くらた病院 腎臓内科
いいの けんと
 飯野 健斗¹、菅原 祥太¹、榊原 僚子¹、伊藤 裕介¹、富澤 日和¹、北村 真²、菅野 靖司²

一般演題ポスター11 3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

運動/歩行機能/栄養評価 2

座長：おくだ こうじ 奥田 耕司 湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション部

P11-1

透析時運動療法内容の変更が身体機能に与える影響について ～SPPB・MMTを用いて～
¹医療法人社団新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院総合腎臓病センター 腎臓リハビリテーションチーム
 リハビリテーション科、
²医療法人社団新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院総合腎臓病センター 腎臓リハビリテーションチーム
 看護部、
³医療法人社団新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院総合腎臓病センター 腎臓リハビリテーションチーム
 臨床工学科、
⁴医療法人社団新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院総合腎臓病センター 診療部内科、
⁵医療法人社団新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院総合腎臓病センター 診療部外科
そが まさはる
 曾我 允春¹、宮崎 大貴¹、坂本 健太¹、保坂 聡¹、森 陽介¹、倉園 青空²、昆 美穂³、川上 崇志³、
 萩野 良朗⁴、大崎 慎一⁵

P11-2

透析時運動療法を24カ月実施した症例における身体機能・栄養状態の変化について
 熱海海見える病院
こまつ たくみ
 小松 卓未

P11-3

透析時の運動指導期間終了後の、運動継続への取り組み
¹医療法人泉和会千代田病院 リハビリテーション技術部、²医療法人泉和会千代田病院 血液浄化療法部、
³医療法人泉和会千代田病院 腎臓内科
こだま こうき
 児玉 功貴^{1,2,3}、黒木 洋平¹、黒木 真由美²、山本 ひろみ²、野中 智仁³、上園 繁弘³

P11-4

外来透析患者に対して栄養介入と運動療法を併用し歩行距離を大幅に延長できた一例について
 五条川リハビリテーション病院
はるた えみ
 春田 瑛美、片山 智博

P11-5

慢性腎不全患者への血液透析骨格筋機能と疲労感に与える影響の検討：
 透析日と非透析日の比較
¹東京都立大久保病院 リハビリテーション科、²東京都立大久保病院 リハビリテーション科 医師
くりた しんや
 栗田 慎也^{1,2}、布山 哲生¹、三澤 朋子²

P11-6

当院の外来維持透析患者における，1日の歩数に関連する身体機能について

¹社会医療法人寿楽会大野記念病院、²医療法人藤井会香芝生喜病院

さかもと りょうた

阪本 良太¹、山下 裕貴¹、生野 智也²、伊藤 淳也¹

P11-7

四肢骨格筋指数 (SMI) の変動について

医療法人社団 邦腎会 大井町駅前クリニック

まるやま かすみ

丸山 佳澄、上水 圭祐、小原 真梨子、近藤 美幸、田中 勤

一般演題ポスター12

3月16日(日)

10:00-11:00

ポスター展示会場

会議センター 3F [301+302]

運動療法 4

座長：かわらざき ひろお
河原崎 宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院

P12-1

透析時運動指導等加算導入における運動実施率と要因調査

公益財団法人ときわ会 常磐病院 リハビリテーション課

みはら たかし

三原 貴志、高松 克守、山廻邊 志温

P12-2

当院関連施設における透析時運動療法の現状と今後の課題

¹医療法人社団新都市医療研究会「君津」会玄々堂君津病院 総合腎臓病センター腎臓リハビリテーションチーム
リハビリテーション科、²医療法人社団新都市医療研究会「君津」会玄々堂君津病院 総合腎臓病センター腎臓リハビリテーションチーム
看護部、³医療法人社団新都市医療研究会「君津」会玄々堂君津病院 総合腎臓病センター腎臓リハビリテーションチーム
臨床工学科、⁴医療法人社団新都市医療研究会「君津」会玄々堂君津病院 診療部内科、⁵医療法人社団新都市医療研究会「君津」会玄々堂君津病院 診療部外科

いいい じゅり

伊井 寿里¹、宮崎 大貴¹、坂本 健太¹、保坂 聡¹、森 陽介¹、中原 唯那²、倉園 青空²、昆 美穂³、川上 崇志³、荻野 良郎⁴、大崎 慎一⁵

P12-3

当院における透析中運動療法の取り組みと有効性について

千葉西総合病院

まつもと ひろむ

松本 大夢、谷地 直樹、鈴木 竜佑、宮崎 真泰、金子 弘子、福家 晶子

P12-4

理学療法士の専従化による運動療法拡充に向けた取り組み

¹医療法人社団優仁会 さなるサンクリニック、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部理学療法学科

かねた しゅうすけ

金田 崇佑¹、矢部 広樹²、杉本 浩子¹、杉島 汐美¹、畦倉 久紀¹

P12-5

当院における透析時運動指導等加算算定患者における6か月間の運動療法の効果検証

社会医療法人天神会 新古賀リハビリテーション病院みらい

ごとう ひろみ

後藤 浩水、坂田 英雄、倉富 暁子、平松 義博

P12-6

当院での透析時運動療法の取り組みと，算定期間終了者の対応について

¹社会医療法人友愛会豊見城中央病院 リハビリテーション科、²社会医療法人友愛会豊見城中央病院 看護部透析室、³社会医療法人友愛会豊見城中央病院 内科

たなほら ふみひと

棚原 文人¹、比嘉 貴也¹、山入端 久江¹、茂 里美²、米須 真澄²、井上 孝子²、豊島 紫乃絵²、玉城 廣美²、倉橋 幸乃²、金城 聡子²、永山 聖光³、幸地 政子³

P12-7

当法人での透析時運動療法に関するアンケート調査

¹藤井会 香芝生喜病院 リハビリテーション室、²藤井会 石切生喜病院 腎臓内科、³藤井会 深江クリニック、
⁴藤井会 住道クリニック、⁵藤井会 石切生喜病院 看護部、⁶藤井会 香芝生喜病院 看護部

もちづき ひろみ

望月 弘己¹、早川 由紀²、谷本 かの子³、菊池 知子³、真辺 洋子³、岡本 咲子⁴、奥山 優子⁴、
 小山 陽子⁴、中南 里枝⁴、阿式 美和⁴、永澤 真利⁴、植野 和樹⁵、岩崎 裕里代⁵、藤川 達也⁶

P12-8

当院の血液透析患者における透析中の運動療法の効果

¹医療法人あかね会 大町土谷クリニック リハビリテーション室、²医療法人あかね会 大町土谷クリニック 内科

にしがみ ゆうり

西上 悠里¹、荒川 大雄¹、熊谷 純子²、高橋 直子²

一般演題ポスター13

3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

運動療法 5

座長：^{まきの けんいちろう}牧野 健一郎 新王子病院

P13-1

維持透析患者における透析中運動療法の終了による身体機能の変化

¹牧田総合病院リハビリテーション部、²大森牧田クリニック看護部、³牧田総合病院腎臓内科

おおつか たけひろ

大塚 雄大¹、藏之内 琉南¹、石川 涼太¹、関 涼真¹、狐塚 理子¹、菊池 恵美²、新関 秀子²、
 中原 未樹²、宗像 信²、渡部 菜々子²、藏屋 璃子²、渡辺 誠³

P13-2

入院透析患者の移乗動作自立度と握力および等尺性膝伸展筋力の関連性

¹医療法人財団 倉田会 くらた病院 リハビリテーション科、²医療法人財団 倉田会 くらた病院 腎臓内科

すがわら しょうた

菅原 祥太¹、飯野 健斗¹、榊原 僚子¹、伊藤 裕介¹、富澤 日和¹、北村 真²、菅野 靖司²

P13-3

透析時運動指導等加算に準じた透析中の運動療法介入による身体機能の変化

¹富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院 理学療法科、

²信州大学医学部保健学科 理学療法学専攻、³富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院 看護部、

⁴富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院 人工腎センター

こが しんや

古賀 慎也¹、黒部 恭史¹、牛山 直子¹、百瀬 公人²、樋口 あゆみ³、矢代 泰章⁴

P13-4

1年間継続した透析中運動療法の効果についての報告

社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会リハビリテーション病院

おおくぼ いくみ

大久保 郁弥、加藤 卓也、近藤 貴則

P13-5

当院における血液透析治療中の運動療法の経過報告

¹愛知医科大学メディカルセンター 医療技術部 リハビリテーション室、

²愛知医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、

³愛知医科大学メディカルセンター 腎臓・リウマチ膠原病内科

ほらだ かおる

原田 郁¹、二村 紗季¹、川手 海斗¹、太田 宏宣¹、北村 文也³、勝野 敬之³、尾川 貴洋²

P13-6

演題取り下げ

P13-7

当院における透析時運動療法の集団体操化に受けての取り組み

¹船橋二和病院 リハビリテーション科、²船橋二和病院 透析センター看護部、

³船橋二和病院 透析センター臨床工学技士部、⁴船橋二和病院 内科

こんどう ひろみ

近藤 裕美¹、小石 美保²、関 宏美²、土屋 友紀²、丹 泰人³、関口 紗千⁴

P13-8

透析中の運動療法の取り組みと効果

¹(社) 若竹会 土浦リハビリテーション病院 臨床工学科、²(社) 若竹会 土浦リハビリテーション病院 看護部、
³(社) 若竹会 土浦リハビリテーション病院 リハビリテーション科、
⁴(社) 若竹会 土浦リハビリテーション病院 腎臓内科、⁵(社) 若竹会 つくばセントラル病院 臨床工学科、
⁶(社) 若竹会 つくばセントラル病院 腎臓内科

こばやし あきのり
 小林 昭徳¹、大平 知典¹、山崎 雄太¹、黒澤 綾佳²、濱田 美幸²、三浦 祥多²、坂詰 晴子²、
 池田 優美²、平岡 亜矢²、石垣 聖子²、伊藤 祐介³、瀧本 泰彦⁴、中山 裕一⁵、金子 洋子⁶

一般演題ポスター14 3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

運動療法 6～症例検討 2

ねもと たかし
 座長：根本 敬

湘南鎌倉総合病院

P14-1

透析時運動療法開始後に転倒骨折した一例—今後の課題を交えて

¹社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 リハビリテーション科、
²社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 看護部 透析室、³社会医療法人 友愛会 豊見城中央病院 内科

ひが たかや
 比嘉 貴也¹、棚原 文人¹、山入端 久江¹、茂 里美²、米須 真澄²、井上 孝子²、豊島 紫乃絵²、
 玉城 廣美²、金城 聡子²、永山 聖光³、幸地 政子³

P14-2

認知機能低下により運動量、活動量低下し身体機能変化が生じた入院透析患者の一例

¹医療法人財団 倉田会 くらた病院 リハビリテーション科、²医療法人財団 倉田会 くらた病院 腎臓内科
 とみざわ ひより
 富澤 日和¹、菅原 祥太¹、榊原 僚子¹、伊藤 裕介¹、飯野 健斗¹、北村 真²、菅野 靖司²

P14-3

当院における透析中の運動療法の問題点と対策について

¹安曇野赤十字病院 リハビリテーション科、²安曇野赤十字病院 腎臓内科、³安曇野赤十字病院 看護部
 にしかぜ ひろまさ
 西風 宏将¹、山口 智也¹、初谷 花恵¹、小山 昌希¹、羽賀 郁哉¹、小林 則善²、長崎 邦子³、
 佐藤 順子³、山田 みどり³、丸山 純子³

P14-4

非透析日に運動療法を集約したことが行動変容に繋がった冠動脈バイパス術施行後の透析患者の一例

飯塚病院 リハビリテーション部
 おおつぼしょう
 大坪 翔、大西 悠太郎

P14-5

DPPEBBSを用いて運動習慣との関係について調査した1症例

¹医療法人敬任会藤井寺敬任会クリニック、²医療法人友絆平野けいじんクリニック、
³滋賀大学データサイエンス・AIイノベーションセンター
 せんざき だいき
 千崎 大樹¹、中尾 弘美¹、新井 誠¹、中川 隆文¹、山原 英樹¹、北村 哲也²、池之上 辰義³

P14-6

高齢透析患者の摂食嚥下障害に対して反復末梢磁気刺激が有効であった2症例の検討

医療法人柿生会 渡辺クリニック
 ふじた しのだ
 藤田 志乃江、小菅 康史、小川 智美、若林 央憲、渡邊 寛之

P14-7

血液透析中の運動療法に対して下肢血流をVAR indexで評価した1症例

¹湘南鎌倉総合病院 臨床工学科、²湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科、³湘南鎌倉総合病院 看護部、
⁴湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター
 あかばえ れな
 赤波江 玲菜¹、三木 奈穂¹、三浦 悠希¹、高松 沙朱¹、芹田 陽¹、大久保 亮太¹、西村 彰紀²、
 村上 奈央子³、愛甲 美穂³、高室 昌司¹、石岡 邦啓⁴、岡 真知子⁴、大竹 剛靖⁴、日高 寿美⁴、
 小林 修三⁴

一般演題ポスター15 3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

チーム医療 2～症例検討 3

座長：大川 卓也 おおかわ たくや 医療法人幸伸会みやき統合医療クリニック 通所リハビリテーション

P15-1 多職種介入による腎臓リハビリテーションが有効であった顕微鏡的多発血管炎による脳出血・肺胞出血の一例

筑波大学腎臓内科

こめの ゆういちろう米野 友一朗、白井 俊明、中島 健太郎、原田 拓也、清水 達也、角田 亮也、森戸 直記、
間瀬 かおり、斎藤 知栄、白井 丈一、山縣 邦弘

P15-2 尿路ストーマを持つ慢性腎不全の患者に対し、回復期に包括的な治療を実施した一例

¹亀田総合病院リハビリテーション科、²千葉県千葉リハビリテーションセンター診療部かさい けんじ笠井 健司^{1,2}、浅野 由美²、中山 一²、赤荻 英理²、近藤 美智子²、深谷 考平²、片岡 大貴²、
志鎌 美帆²、久保 希久男²、菊地 尚久²

P15-3 透析患者のエネルギー量・タンパク質量が増加した一例

¹朝日大学病院 血液浄化センター、²朝日大学病院 腎臓内科ふなと ゆりな船戸 友里那¹、三品 友紀¹、岩田 夕月¹、高橋 朱美¹、山本 順一郎²

P15-4 4ヶ月離床困難だった患者様が歩行能力獲得するまでの経過

¹医療法人小山すぎの木クリニック、²佐野厚生総合病院、³東京大学医学部附属病院泌尿器科こぐれ たつや小暮 達也¹、石塚 啓子¹、金谷 剛秀¹、中里 千英¹、和田 由香¹、土堂 貴紀¹、小暮 奈津美¹、
箱石 健三¹、清水 ひろえ¹、加賀 誠¹、萩原 健²、木下 善隆³、木下 真希³、三木 拓也¹、朝倉 伸司¹

P15-5 外来透析患者に対して、介護保険の申請からサービス調整までシームレスな連携が行え、SPPBの向上を認めた症例

熱海海の見える病院

いそがわい ともしき

磯貝 友希、勝又 俊光、坂田 小葉実

P15-6 重度の神経疾患による後遺症を抱えながら透析治療を継続した患者を経験して

¹静岡済生会総合病院 リハビリテーション科、²聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科ながた ありさ永田 有沙¹、藤吉 健史¹、矢部 広樹²

P15-7 透析時の運動指導に作業療法的介入を併用した症例

¹市立砺波総合病院 総合リハビリテーションセンター、²市立砺波総合病院 腎臓内科ふじさわしゅうへい藤澤 周平¹、奥村 利矢²

一般演題ポスター16 3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

サルコペニアフレイルロコモ

座長：笹富 佳江^{ささとみ よしえ} 金隈病院

P16-1 血液透析開始直後，突然の湿性咳嗽を契機に嚥下障害が判明した透析患者

¹出雲市民病院 腎臓内科、²出雲市民病院 リハビリテーション科^{えがわ まさひろ}
江川 雅博¹、松井 浩輔¹、吉金 かおり¹、松原 美和²

P16-2 当院における透析患者のADLとカルシウム値，リン値，その他検査値との臨床的検討

医療法人八重瀬会同仁病院腎センター

^{みやざと とものり}
宮里 朝矩、西江 昂平、島田 優子、川邊 慎也、金城 政美、謝花 政秀

P16-3 血液透析（HD）中運動療法継続が及ぼすサルコペニア予防効果の検討

¹医療法人 小田内科クリニック、²広島大学病院 腎臓内科^{ありた かずこ}
有田 和子^{1,2}、見世 健太郎¹、高橋 輝美子¹、中野 彩¹、前田 勝利¹、小田 弘明¹、正木 崇生²

P16-4 外来血液透析患者におけるフレイルと転倒の調査について

¹白鷺病院 医療技術部 リハビリテーション科、²診療部、³看護部、⁴医療技術部、⁵事務部^{くすだ けいすけ}
楠田 啓介¹、渡辺 克枝¹、川水 弦己¹、庄司 繁市²、竹田 聡子³、寺本 雅子³、和泉 智⁴、高井 清典⁵、
山川 智之²

P16-5 維持期透析病院スタッフのオーラルフレイル認知調査

¹医療法人 積善会 第二積善病院 リハビリテーション科、²医療法人 積善会 第二積善病院 糖尿病内科、³豊橋創造大学 保健医療学部 理学療法学科^{おおむら ひろき}
大村 洋紀¹、八木 幸一³、近藤 貴久²

P16-6 透析患者のフレイル有症率と関連する影響因子の検討

公益財団法人 浅香山病院

^{わだ なおや}
和田 直也、三ツ石 一智、加藤 航太、武内 康浩、鶴崎 清之、神野 卓也、坂口 英隆、
辻野 麻里、中山 海輝、浜田 拓、葉賀 武蔵

P16-7 長期血液透析中の運動療法が筋肉量，サルコペニア予防に及ぼす影響についての検討

¹小田内科クリニック、²広島大学病院腎臓内科^{みせ けんたろう}
見世 健太郎¹、木原 恵美¹、沖田 大輔¹、田邊 建拓¹、八幡 友宏¹、内田 晴菜¹、佐伯 さくら¹、
玉田 実姫¹、井上 美優¹、有田 和子¹、前田 勝利¹、小田 弘明¹、正木 崇生²

一般演題ポスター17 3月16日(日) 10:00-11:00 ポスター展示会場 会議センター 3F [301+302]

重症化予防・看護ケア

座長：田原 恒^{たはら ひさし} 原三信病院

P17-1 HD中の運動療法終了後も継続している症例を振り返る

名古屋記念財団 平針記念クリニック

^{きよはら しほ}
清原 志穂、細田 千尋、中谷 洋子

P17-2

腎臓リハビリテーション後の運動を継続した患者の実態調査

社会医療法人 名古屋記念財団 東海クリニック

みずたに ゆみこ

水谷 友光子、小塚 めぐみ、中尾 幸子、志戸岡 万由美

P17-3

高度腎機能障害患者指導における集学的治療が効果的であった糖尿病性腎症第3期の1症例

済生会松山病院 リハビリテーションセンター

こんどう あつし

近藤 源

P17-4

糖尿病透析予防指導患者における身体活動量と腎機能の推移との関連

¹金沢大学附属病院 リハビリテーション部、²金沢大学附属病院 管理栄養部、³金沢大学附属病院 リハビリテーション科

さくらい ごろう

櫻井 吾郎¹、矢部 拓哉¹、徳丸 季聡²、吉田 信也¹、八幡 徹太郎³

P17-5

透析時運動指導等加算新設を契機にしたシステム再構築

¹京都民医連中央病院リハビリテーション部、²京都民医連中央病院看護部、³京都民医連中央病院腎循環器センター

やました まゆこ

山下 真由子¹、中村 暁²、木下 千春³

P17-6

南アルプス市での糖尿病重症化予防教室の取り組み

¹公益社団法人 山梨勤労者医療協会 巨摩共立病院、²公益社団法人 山梨勤労者医療協会 石和共立病院、³公益社団法人 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院、⁴公益社団法人 山梨勤労者医療協会 まいほーむかいこま

まつど ちか

松土 智加¹、萩原 妃里子²、前嶋 康路¹、草 拓磨³、向 真史⁴

P17-7

自立支援と運動の習慣化に向けた関わり

二宮ききょう苑

とみた しんじ

富田 伸二

P17-8

自然老化マウスにおいて中強度の運動は糸球体面積を減少させる

¹健康科学大学 健康科学部 理学療法学科4年、²健康科学大学 リハビリテーション学科、³さくら記念病院 腎臓内科、⁴埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科

はやし こゆき

林 来幸¹、中村 友香¹、福田 京佑²、元山 美緒²、坂本 祐太²、志茂 聡²、久保 英二³、甘利 貴志⁴